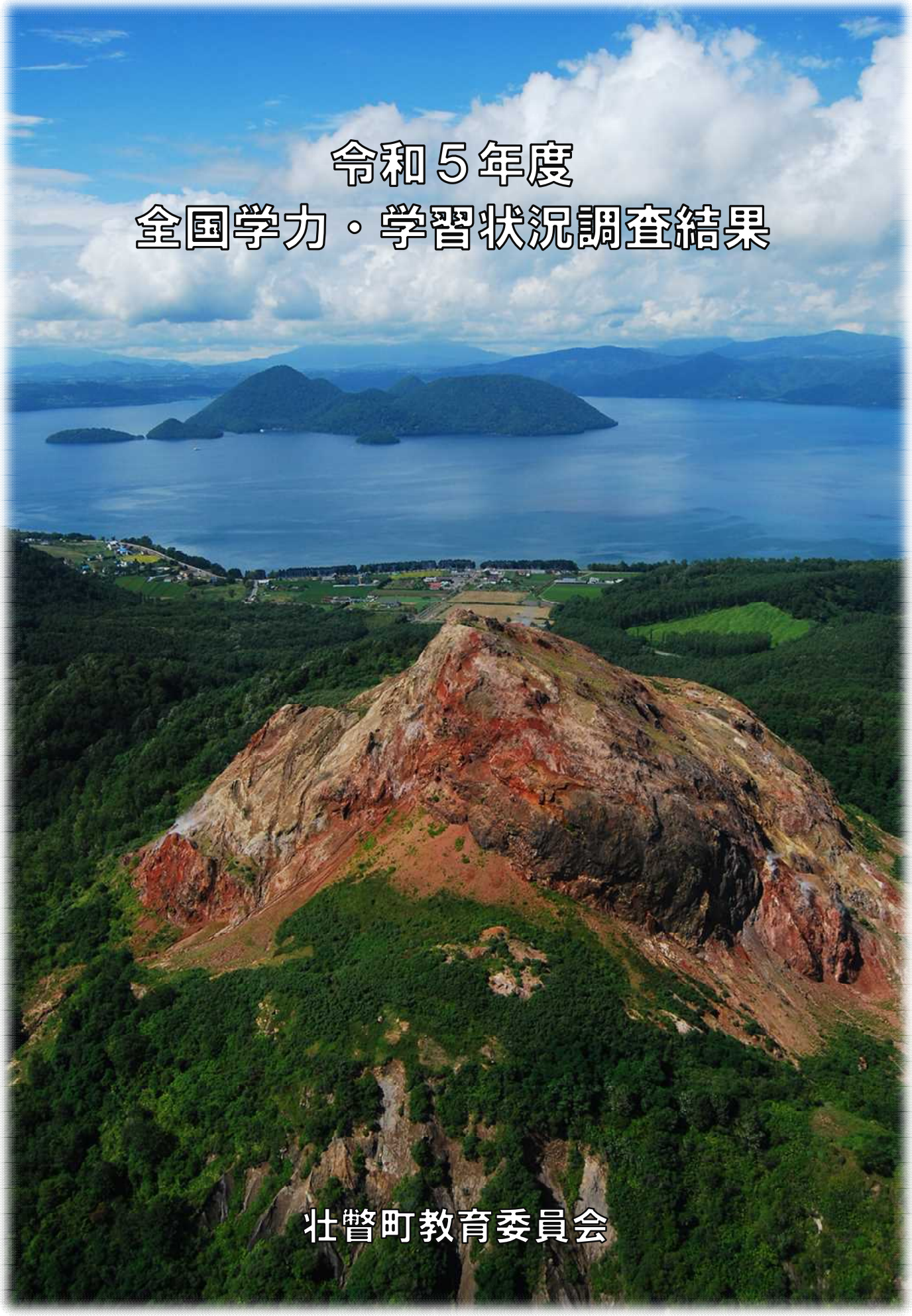
令和５年度
全国学力・学習状況調査結果



壮瞥町教育委員会

１　本調査の目的

○　義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
○　学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
○　そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査の実施日

令和５年４月１８日（火）
※中学校英語「話すこと」調査：令和５年５月１７日（水）

３　調査対象児童生徒

○　小学校第６学年
○　中学校第３学年

４　調査事項

○　教科に関する調査（小学校：国語・算数、中学校：国語・数学・英語）
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立てて実践し、評価・改善する力等に関わる内容
○　生活習慣や学校環境に関する質問紙調査
・児童生徒に対する調査
・学校に対する調査

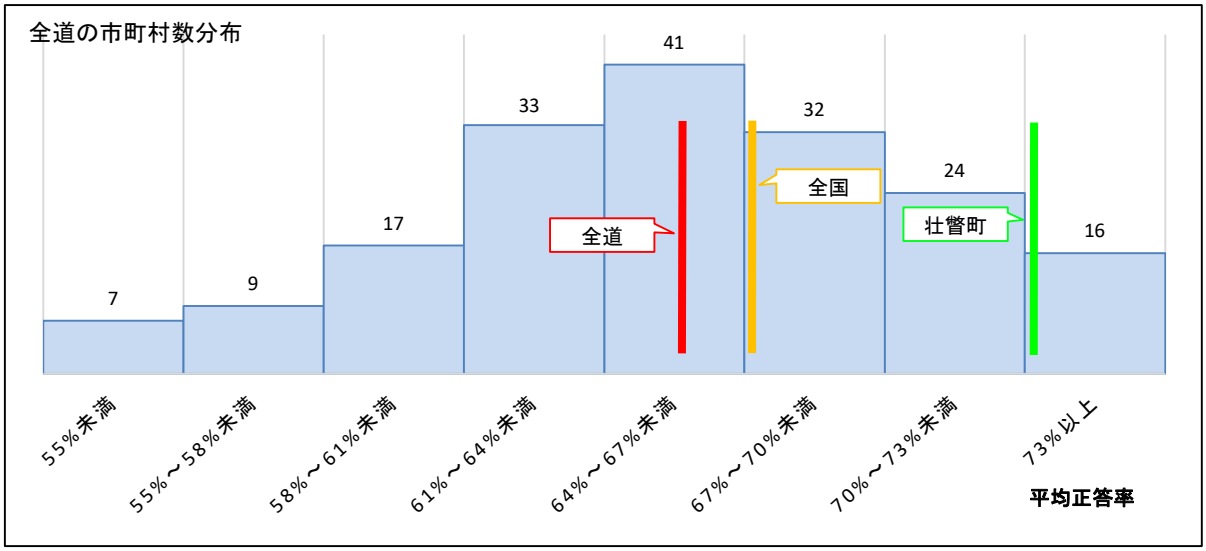
５　調査結果の概要

○　小学校では、全教科（国語・算数）において、全道、全国の平均正答率を上回る結果となりました。
○　中学校では、全教科（国語・数学・英語）において、全道、全国の平均正答率を上回る結果となりました。

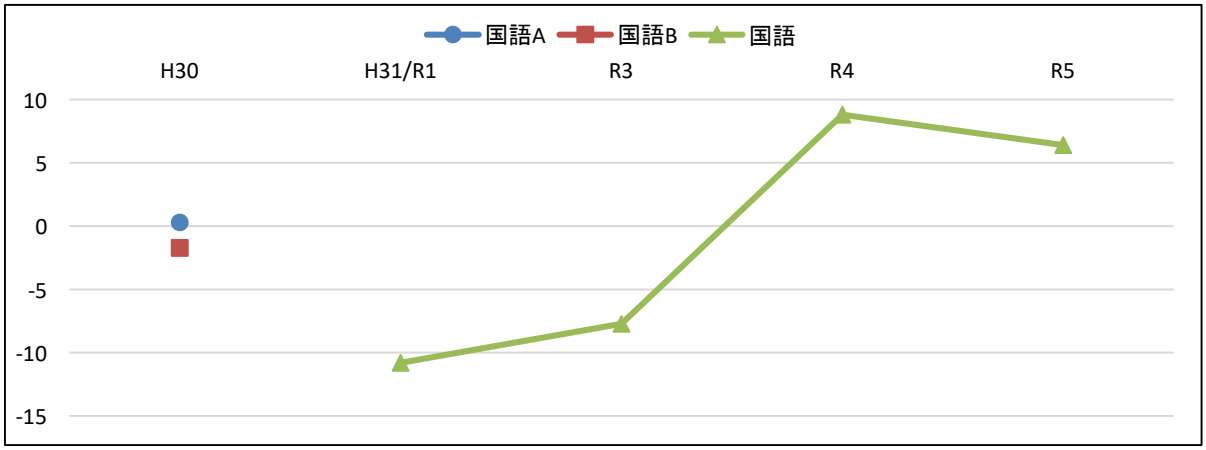
全道分布との比較状況（小学校）

【小学校国語】

平均正答率	壮瞥町	73.6
	北海道	65.7
	全　国	67.2



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　国語について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると6.4P、全道平均と比較すると7.9P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

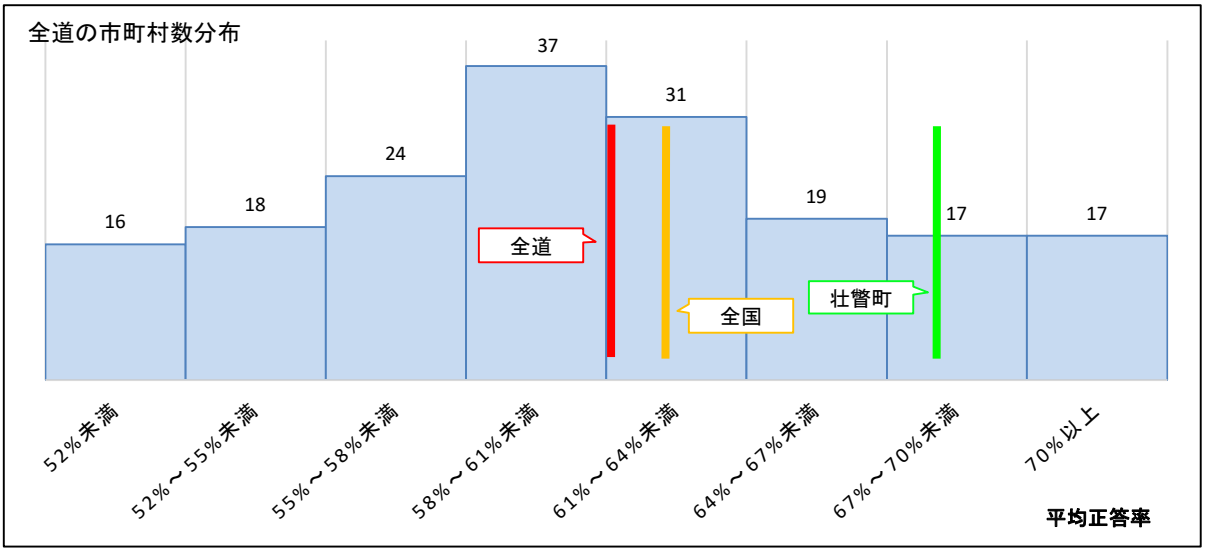
【課題】

○　「要約する力」に課題が見られました。授業の中で考えや感想・振り返りを書く際に、「文字制限」や「文中の言葉を使って」等、いくつかの条件を設定して表現する活動を繰り返し行うことなどを通して、与えられた　条件の全てを落とさずに考えや内容をまとめる力を向上させることが大切であると考えます。

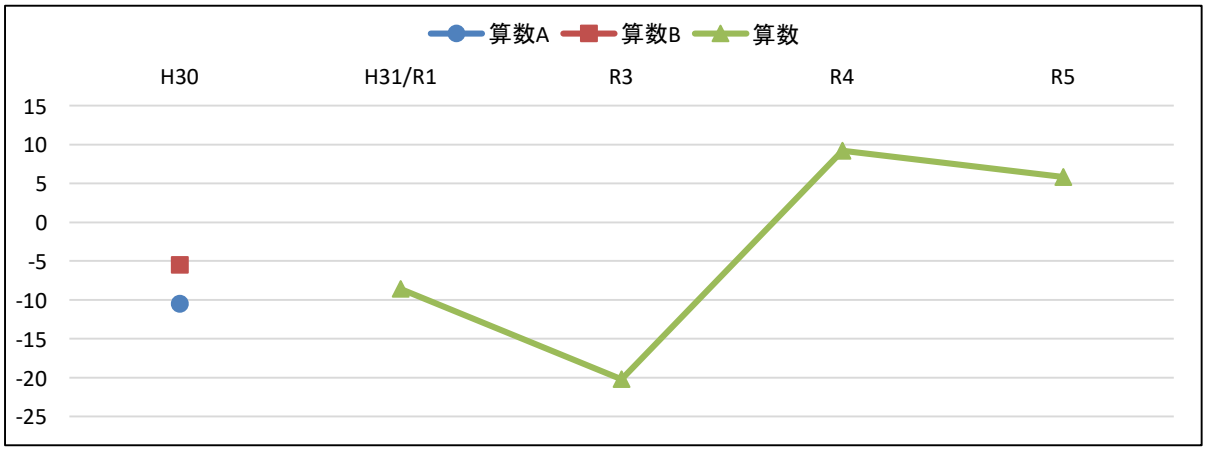
○　「問いの趣旨を的確に捉える力」に課題が見られました。問題文を正確に読み取り、それに合った解答をまとめる力を高めるため、音読や読書などの読む活動を充実させることなどによって語彙力を増やし、「主語と述語」「修飾と被修飾」など語の関係を的確に押さえる力を定着させることが大切であると考えます。

【小学校算数】

平均正答率	壮瞥町	68.3
	北海道	61.0
	全　国	62.5



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　算数について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると5.8P、全道平均と比較すると7.3P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

【課題】

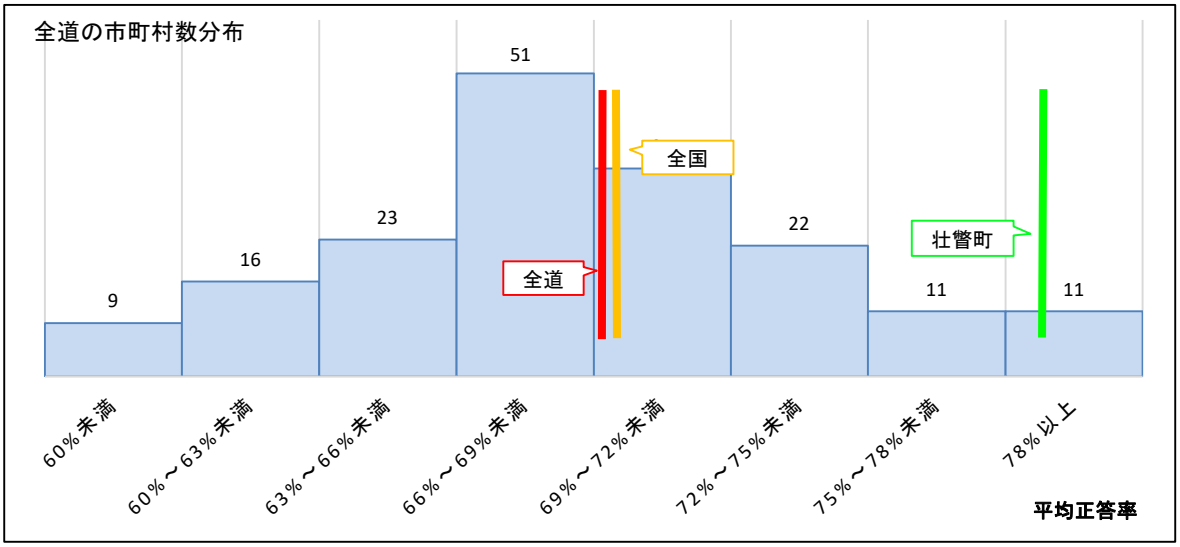
○　考え方や理由を記述することに課題が見られました。授業の中で、図や表、式などを用いて考え方を文章で書き表したり、発表して説明したりする活動を積極的に取り入れていく必要があります。また、順序が分かる言葉（まず、次に、だから‥‥など）を使って、順序立てて相手に分かるようにまとめていくことも必要です。「書く」ことに慣れるため、算数のみならず、他教科での書く活動も通して、書く力を高めていくことが大切です。

○　「問いの趣旨を的確に捉える力」に課題が見られました。問題を解く際に、「数の操作」や「用語の丸暗記」になってしまわないよう、様々な種類の問題がまざったプリントに取り組ませることなどを通して、問題文に出てくる数字や言葉の意味を理解して読む力を身につけることが大切であると考えます。

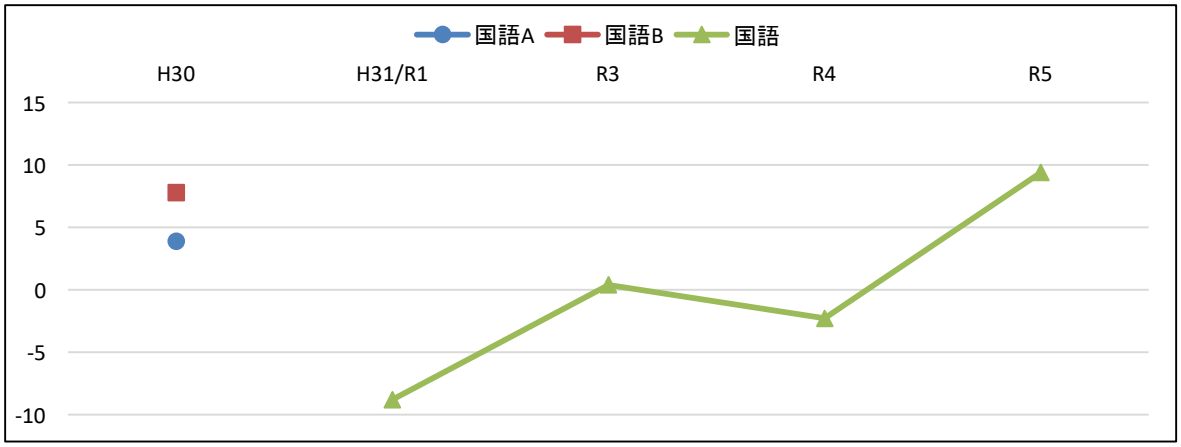
全道分布との比較状況（中学校）

【中学校国語】

平均正答率	壮瞥町	79.2
	北海道	69.4
	全　国	69.8



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　国語について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると9.4P、全道平均と比較すると9.8P上回る結果となりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

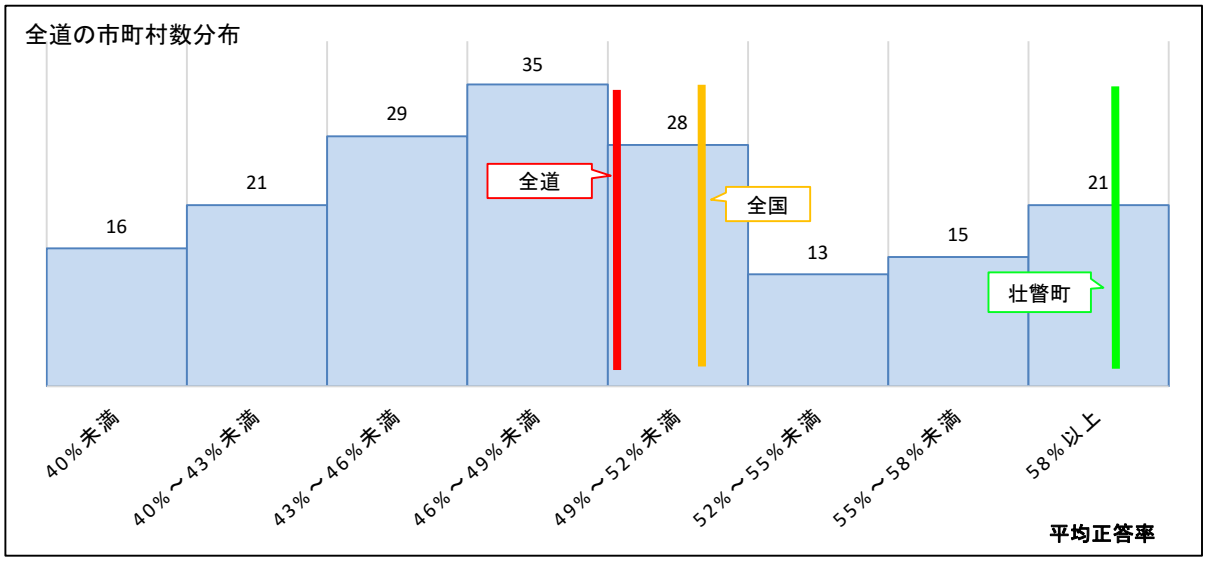
【課題】

○　全ての領域で全国の平均正答率を上回る結果となりました。事象や行為、心情を表す語句を理解すること、聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることなどができている一方で、文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えることに課題が見られました。

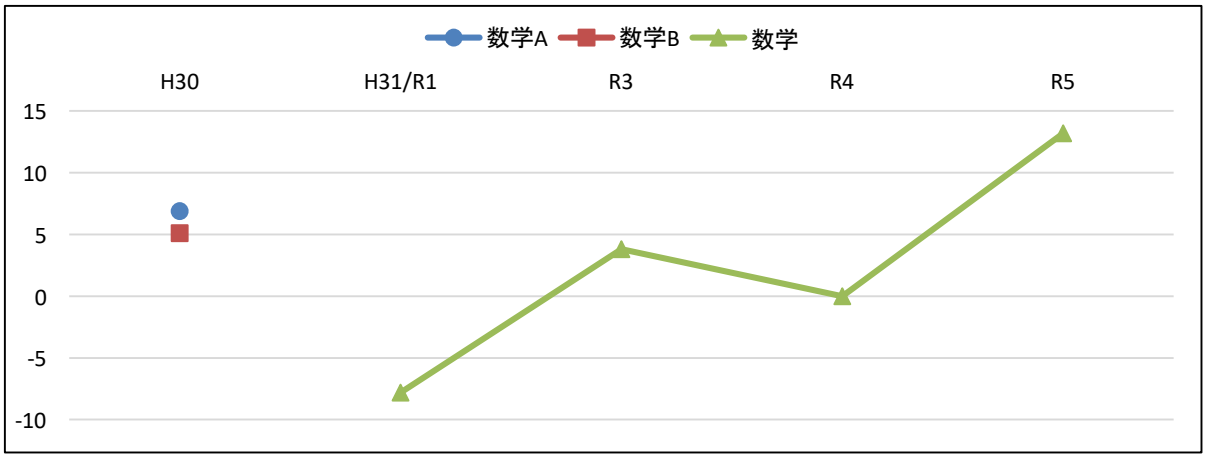
○　朝読書や書写の時間を活用し、良文を黙読や視写をすることで語彙力の強化を図るとともに、課題作文を繰り返し作成させることなどを通して、根拠を明確にした文章の型を身につけて論理的な文章を書く力を身につけることが大切であると考えます。

【中学校数学】

平均正答率	壮瞥町	64.2
	北海道	49.3
	全　国	51.0



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○　数学について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると13.2P、全道平均と比較すると14.9P上回る結果となりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

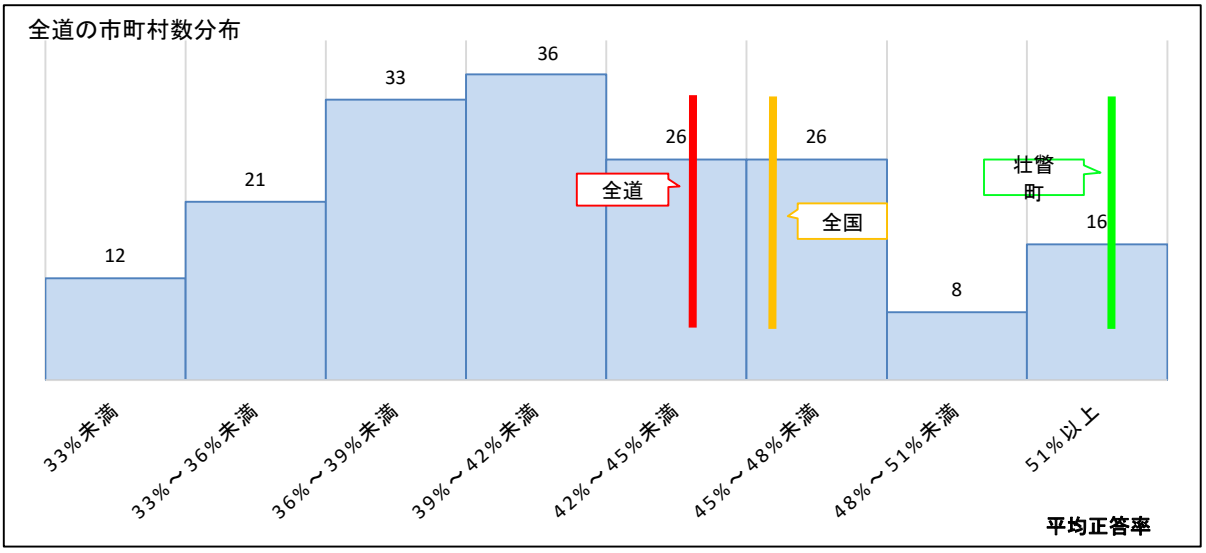
【課題】

○　全ての領域で全国の平均正答率を上回る結果となりました。問題場面における考察の対象を明確に捉えることができている一方で、結論が成り立つ事柄を見出し説明することや、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することなどに課題が見られました。

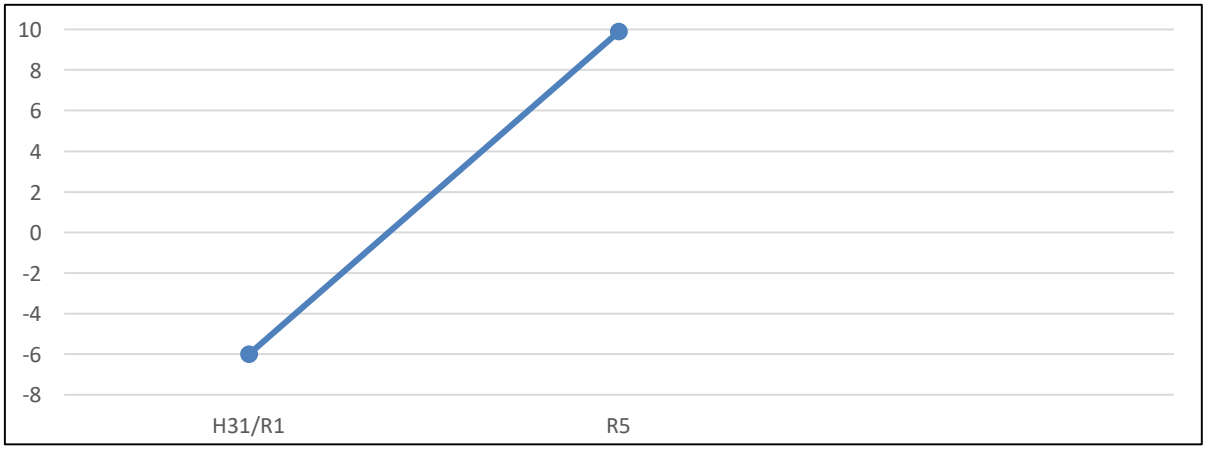
○　「なぜこの計算結果になるのか」「なぜその答えが間違っているのか」をお互いに説明・確認する取組を積み重ねるなど、事象が成り立つことの根拠を説明することを丁寧に取り扱うことが大切であると考えます。

【中学校英語】

平均正答率	壮瞥町	55.5
	北海道	43.9
	全　国	45.6



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

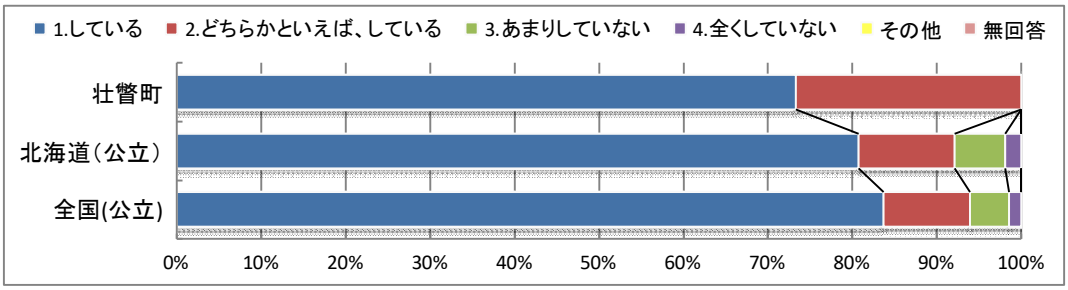
【傾向】
○　英語について、本町の平均正答率は全国平均と比較すると9.9P、全道平均と比較すると11.6P上回る結果になりました。基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。

【課題】
○　文と文との関係を正確に読み取ることができている一方で、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことや、必要な情報を聞き取ることなどに課題が見られました。

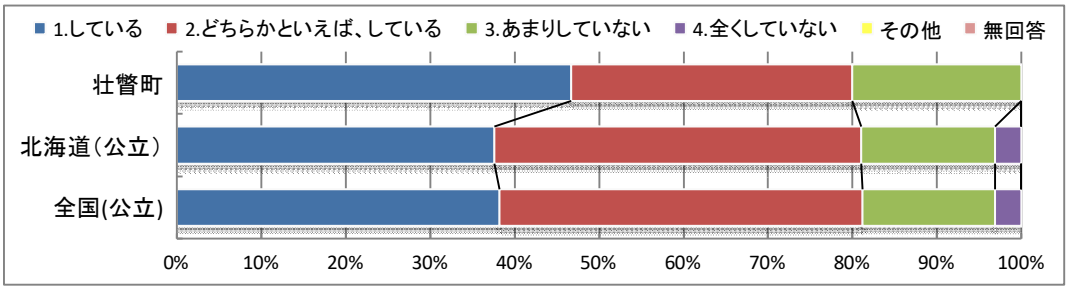
○　リスニングの時間を充実させ、英語の音に慣れ親しむ場面を作ったり、既習文法を授業開始時に再確認したりすることなどを通して、基礎的文法力を向上させることが大切であると考えます。

1．基本的生活習慣に関する状況

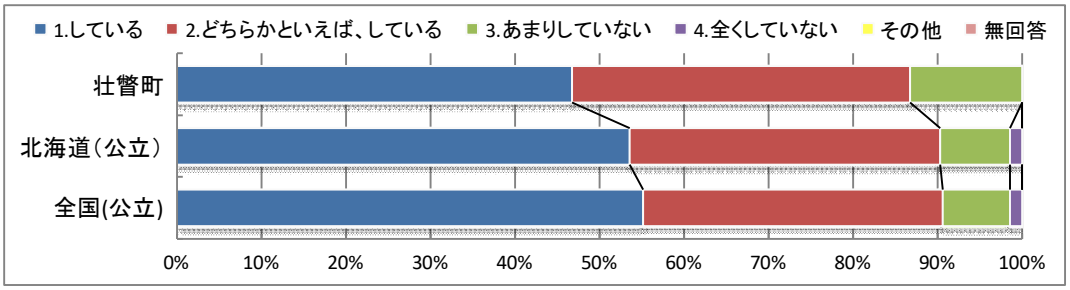
１－１．朝食を毎日食べていますか。



１－２．毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

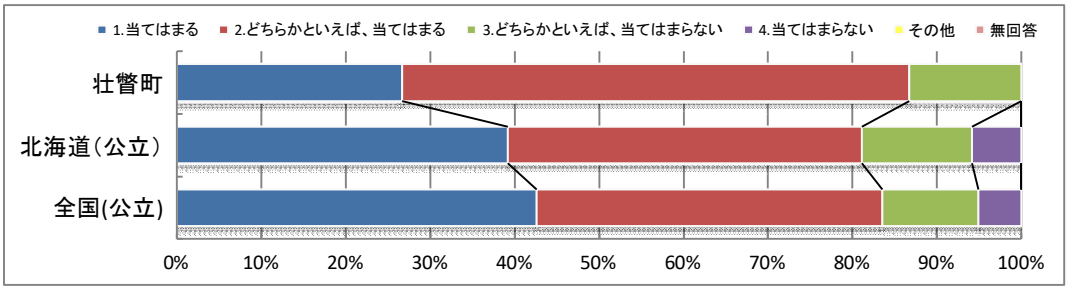


１－３．毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

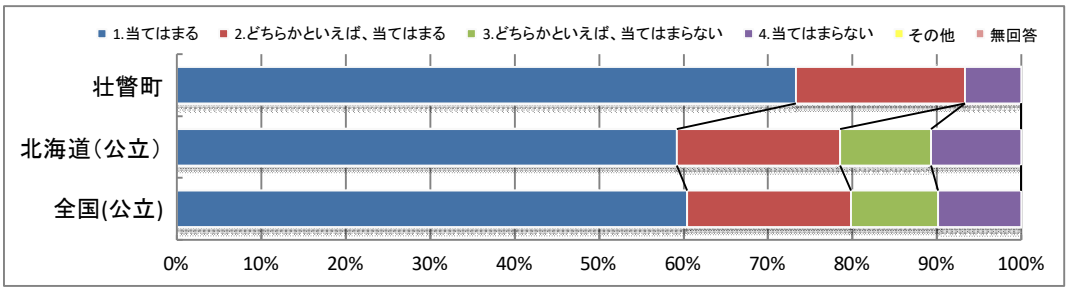


2. 自尊意識・将来に関する状況

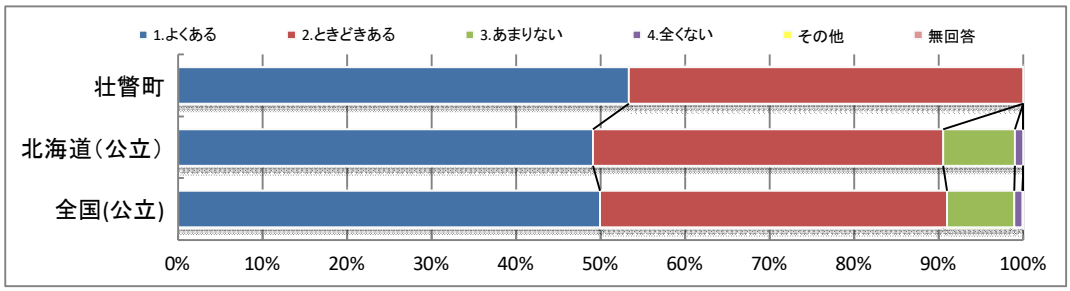
2－1. 自分には、よいところがあると思いますか。



2－2. 将来の夢や目標を持っていますか。

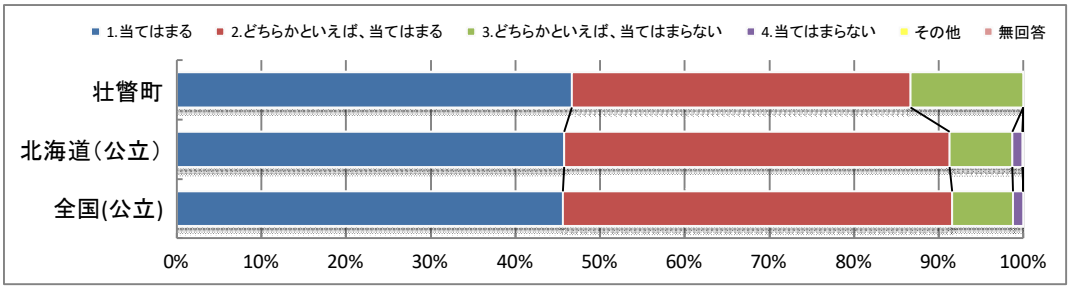


2－3. 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

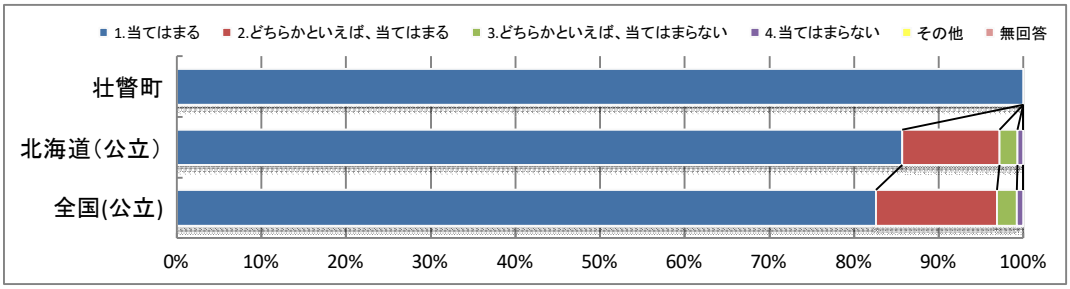


３．道徳的価値観（倫理観）に関する状況

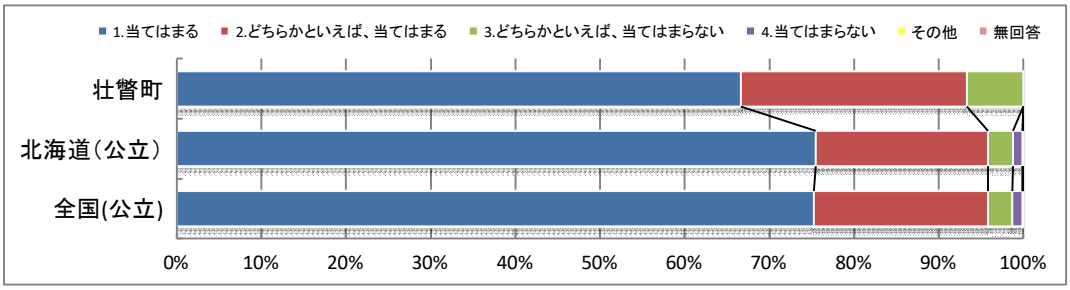
３－１．人が困っているときは、進んで助けていますか。



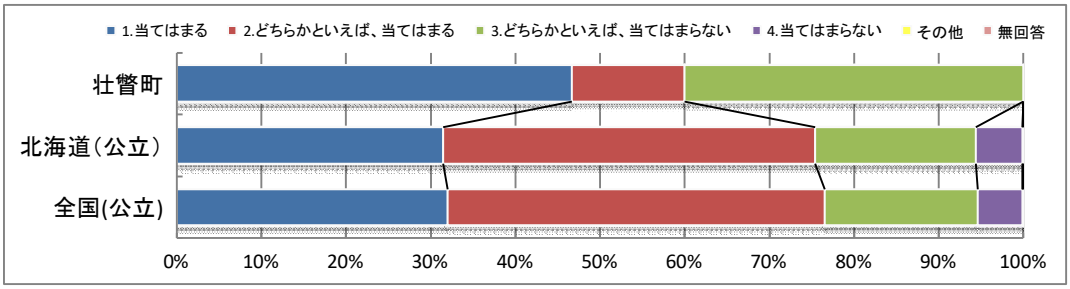
３－２．いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



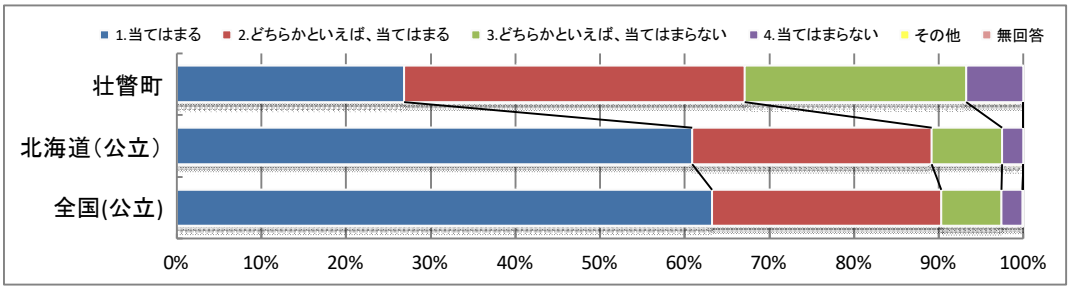
３－３．人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



３－４．自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

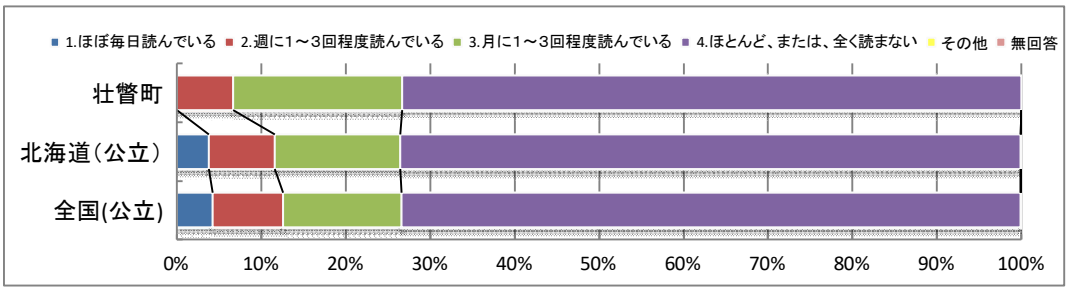


３－５．友達関係に満足していますか。

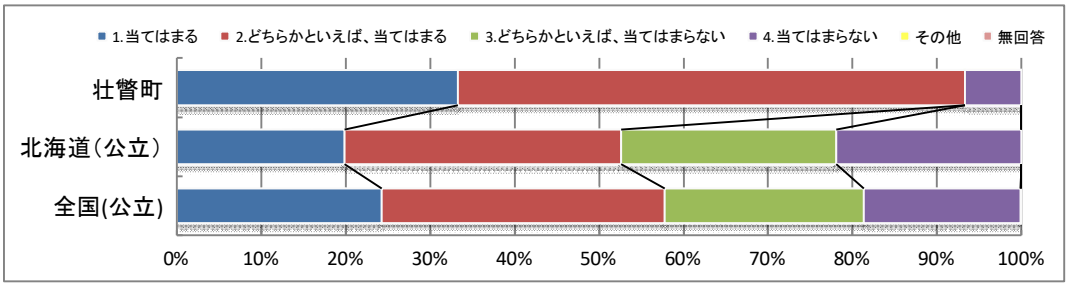


4. 地域や社会等に対する興味・関心に関する状況

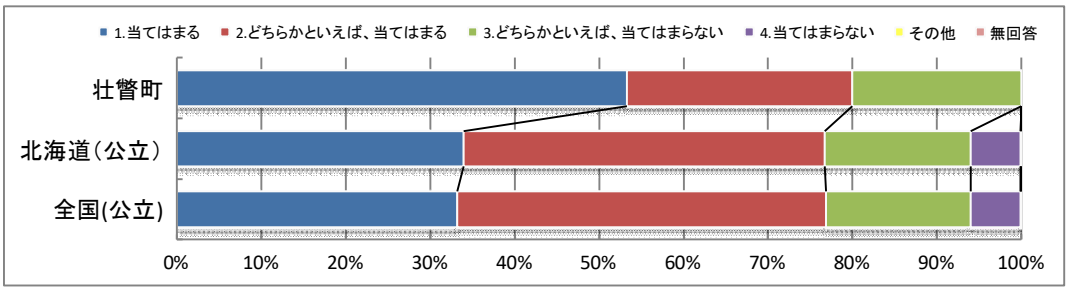
4－1. 新聞を読んでいますか。



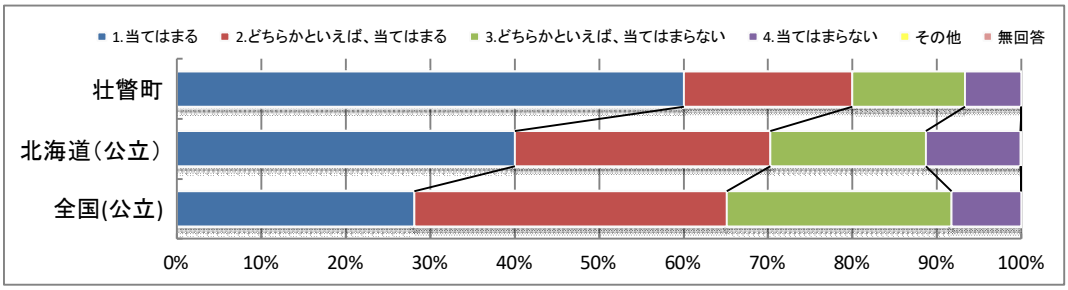
4－2. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



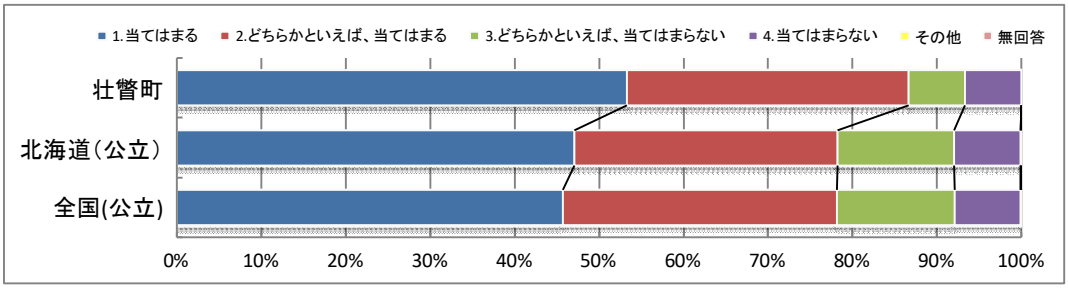
4－3. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。



4－4. 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。

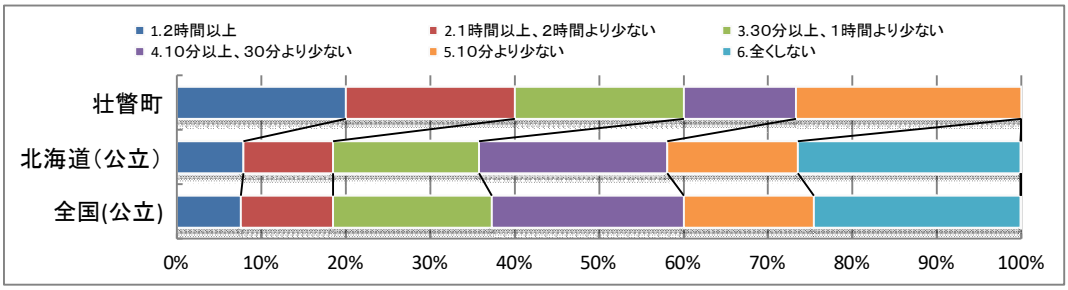


4－5. 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。

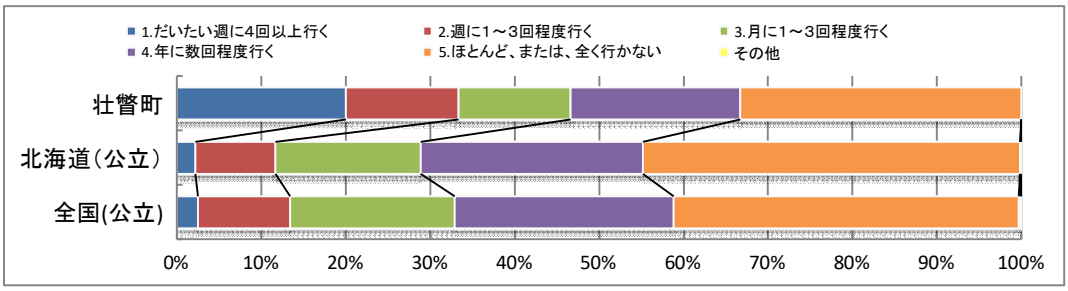


5. 読書に関する状況

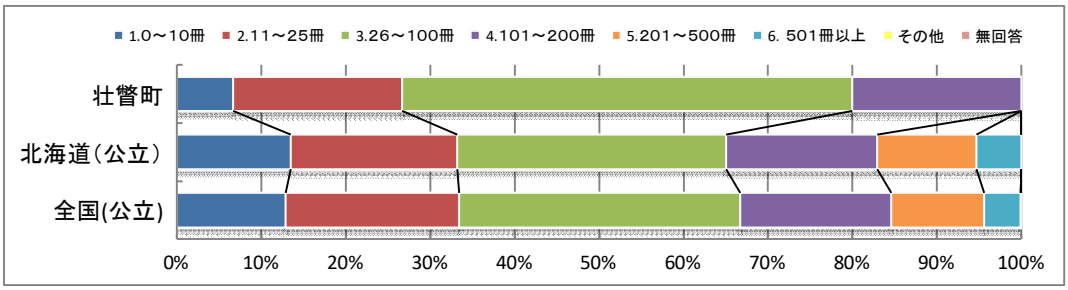
5－1. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。



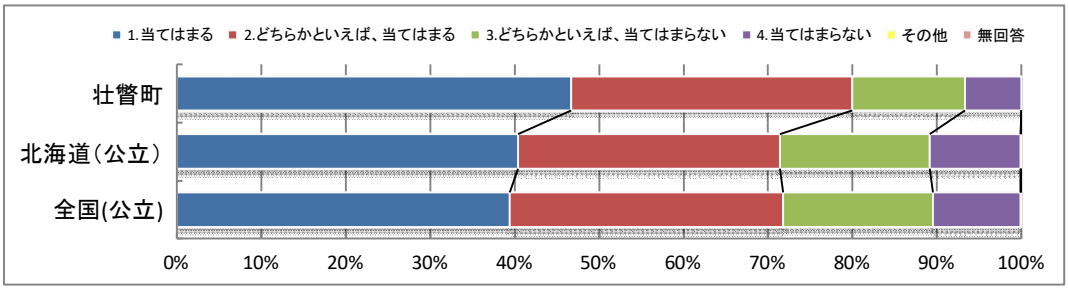
5－2. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室（それぞれの電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。



5－3. あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）。

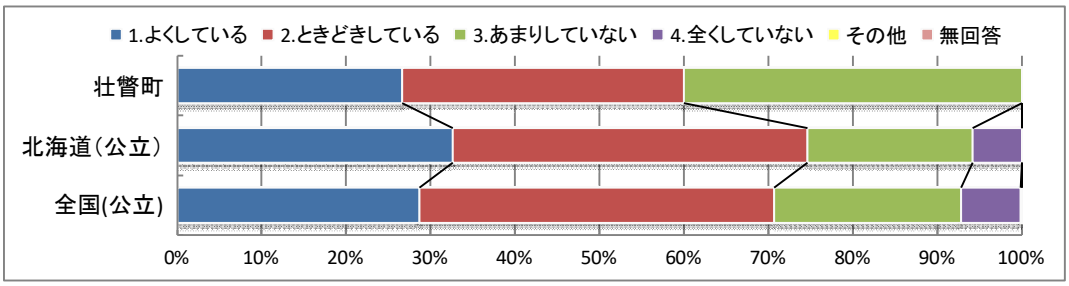


5－4. 読書は好きですか。

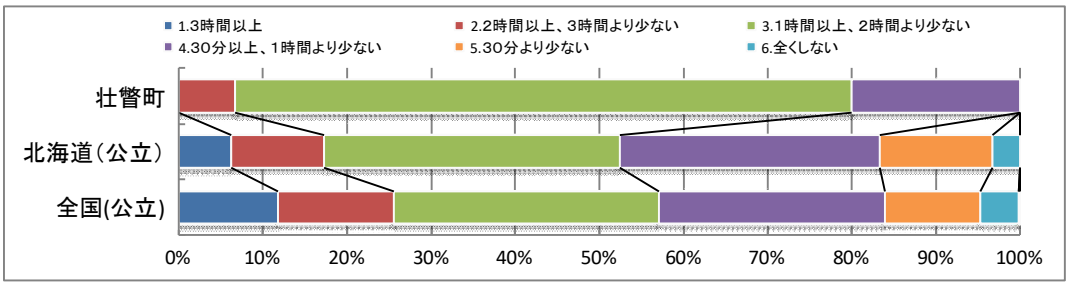


6. 家庭等での学習習慣に関する状況

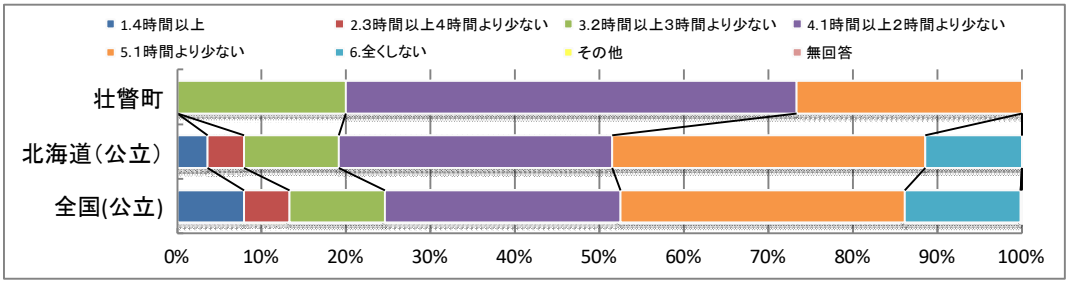
6－1. 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）。



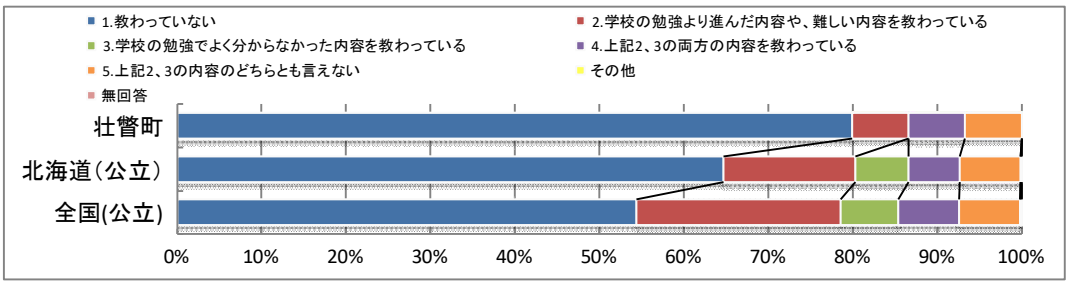
6－2. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。



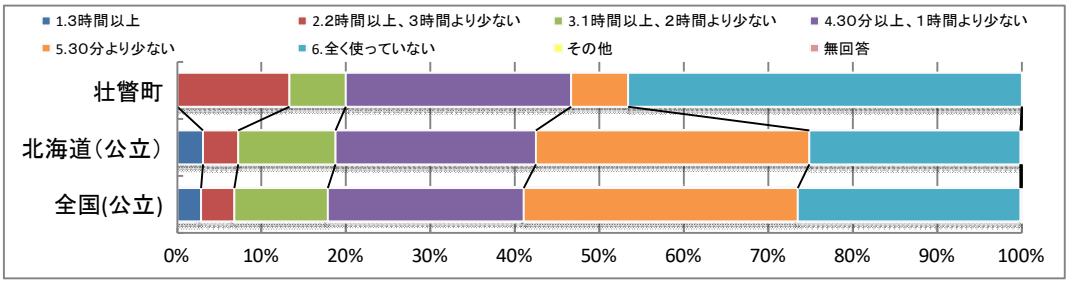
6－3. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。



6－4. 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）。

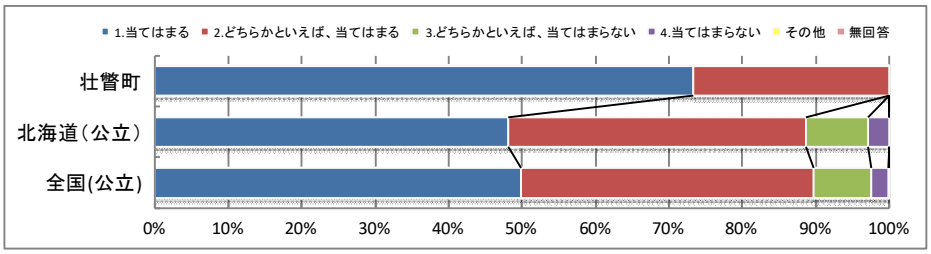


6－5. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）。

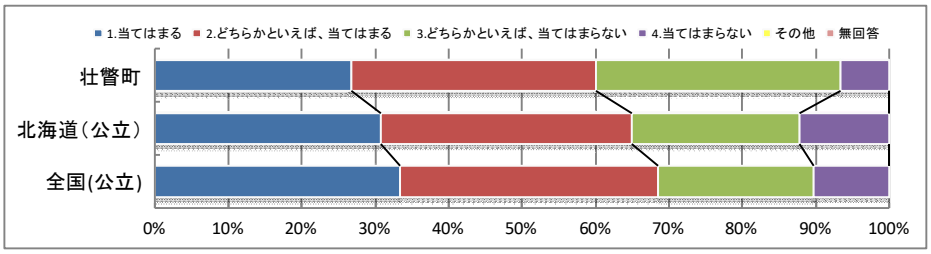


7. 学校生活等に関する状況

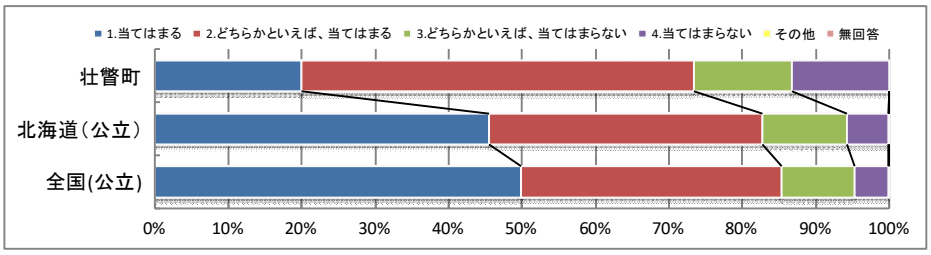
7－1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



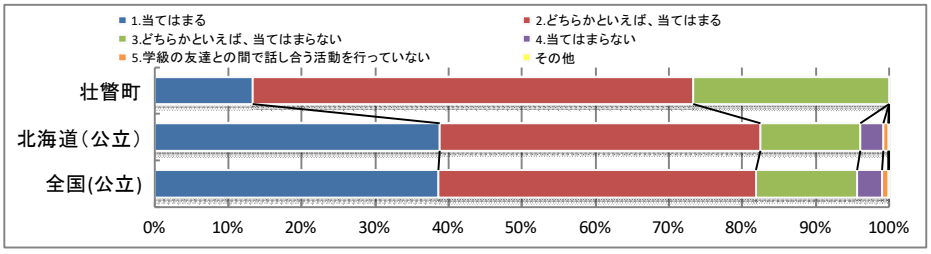
7－2. 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



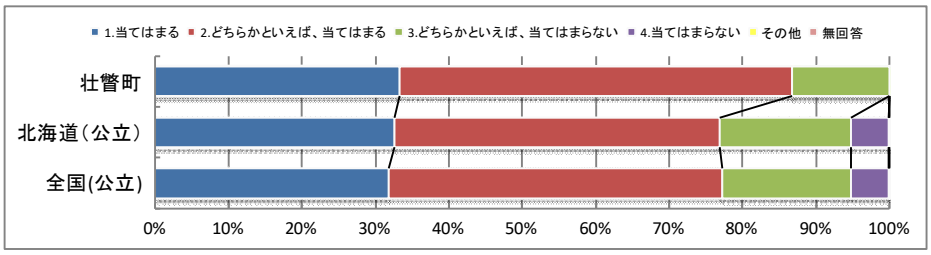
7－3. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



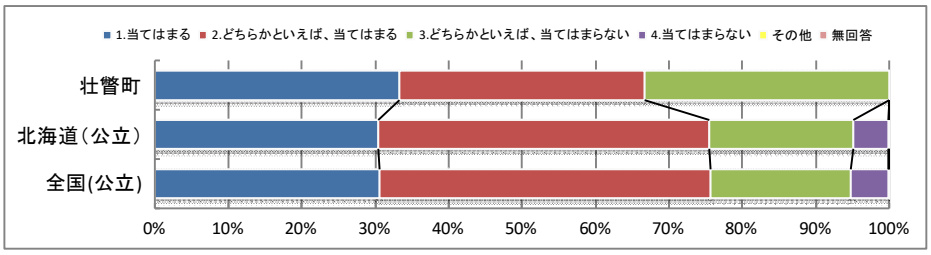
7－4. 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



7－5. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

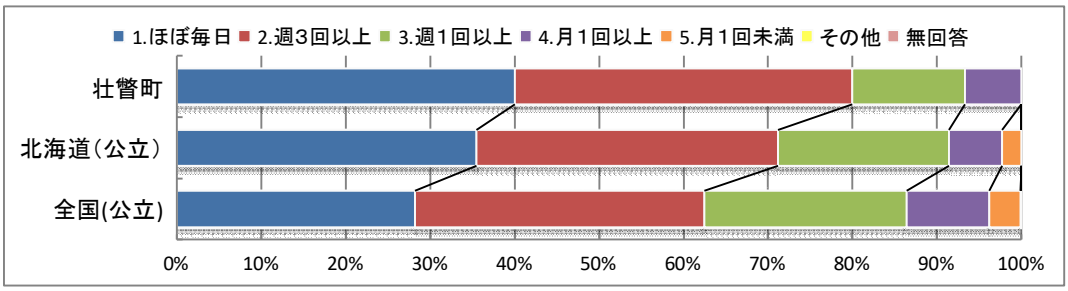


7－6. 学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

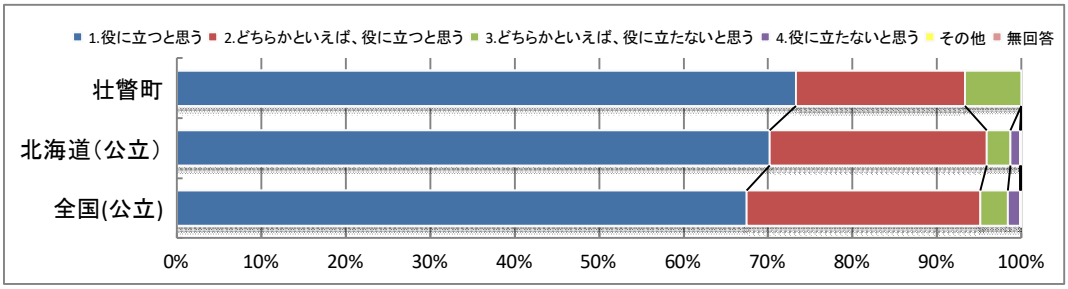


8. 学校での学習に関する状況

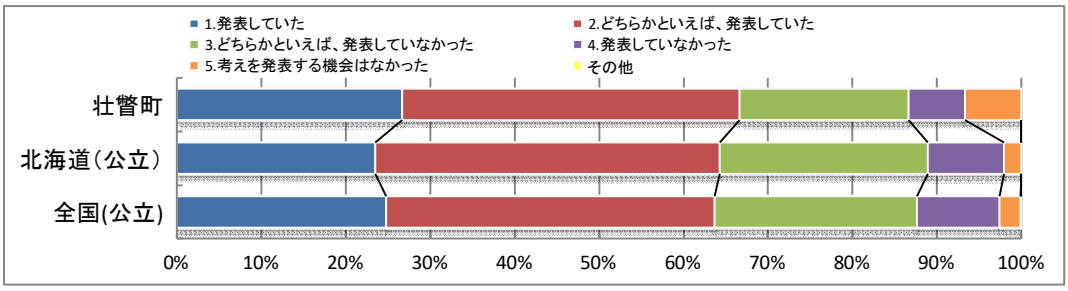
8－1. 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



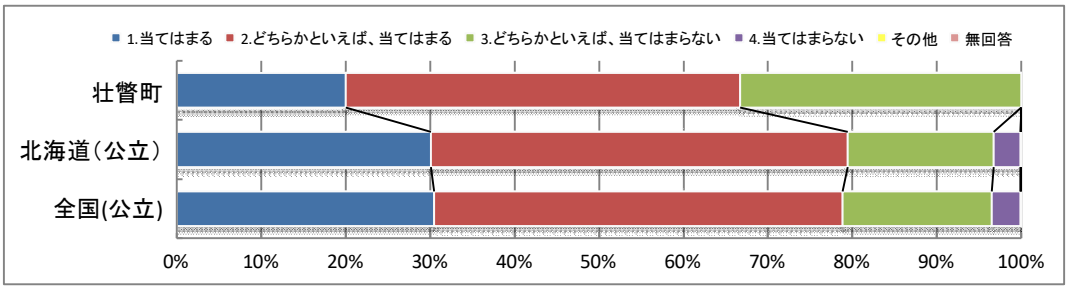
8－2. 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。



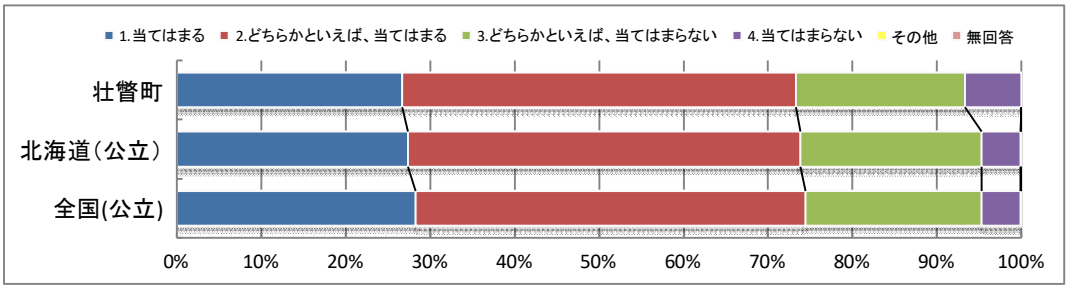
8－3. 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。



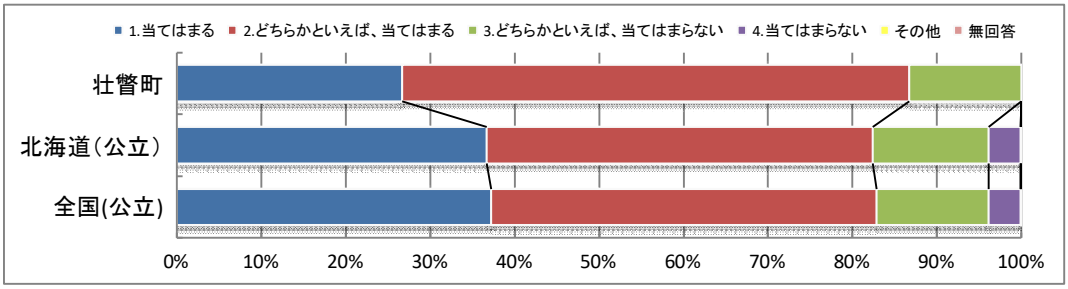
8－4. 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。



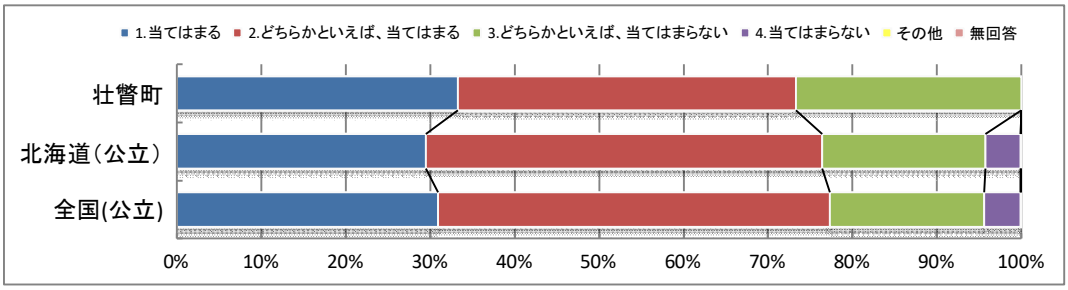
8－5. 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。



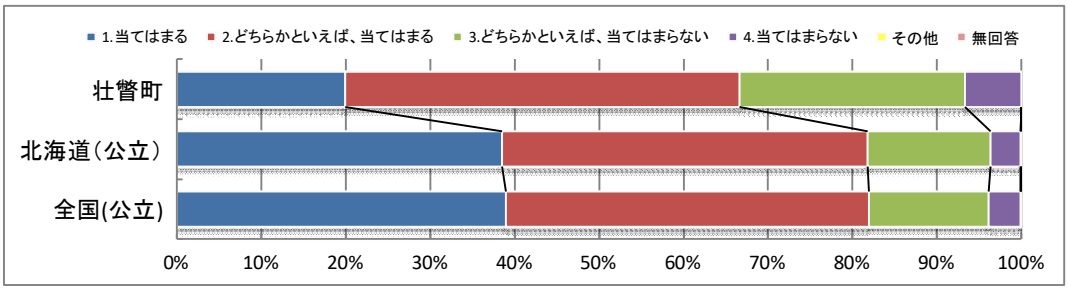
８－６．５年生までに受けた授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていましたか。



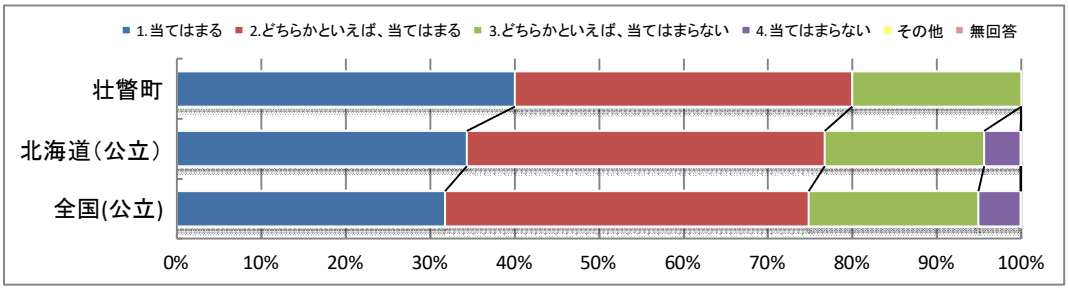
８－７．学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。



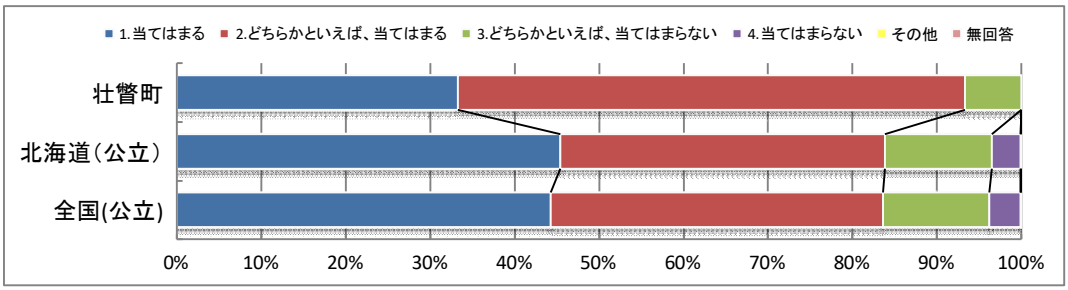
８－８．授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか。



８－９．総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

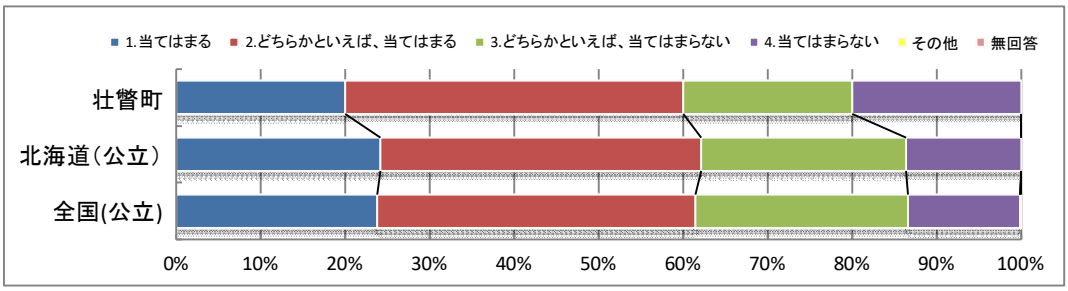


８－１３．道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

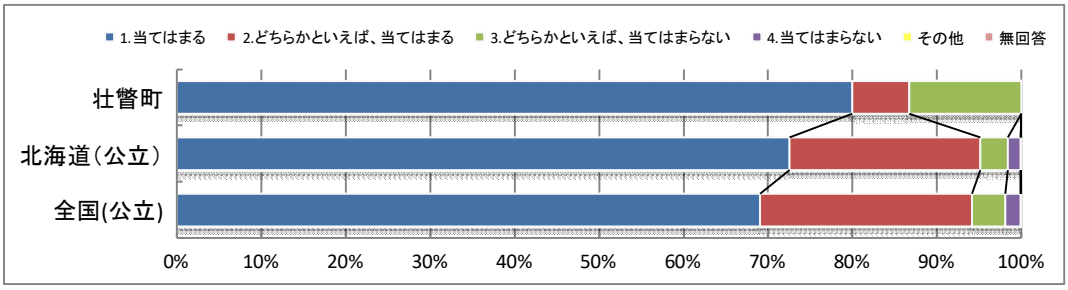


9. 国語の学習に関する状況

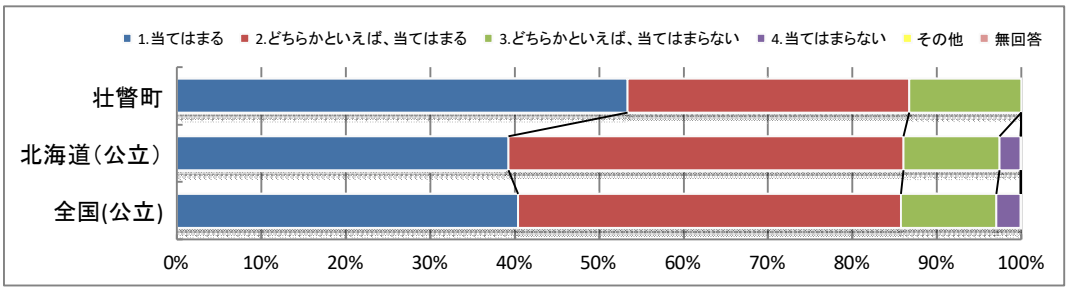
9－1. 国語の勉強は好きですか。



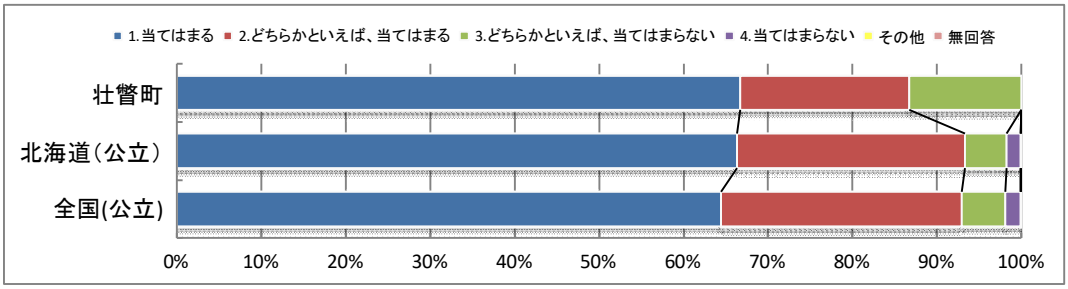
9－2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



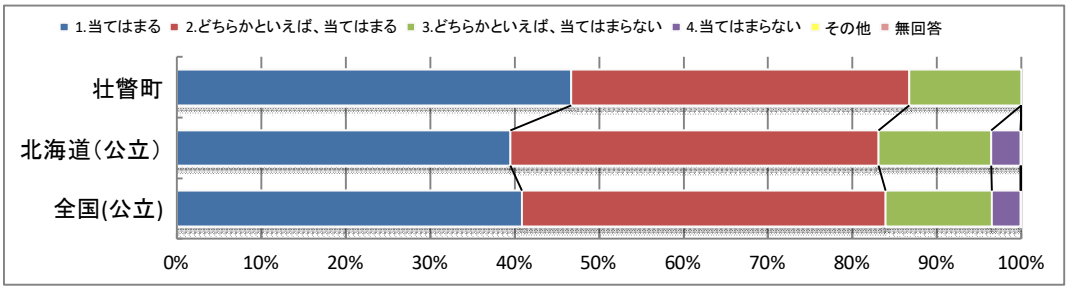
9－3. 国語の授業の内容はよく分かりますか。



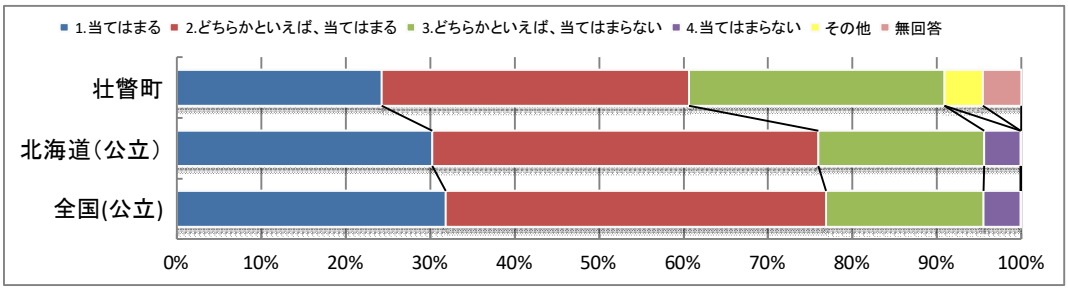
9－4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



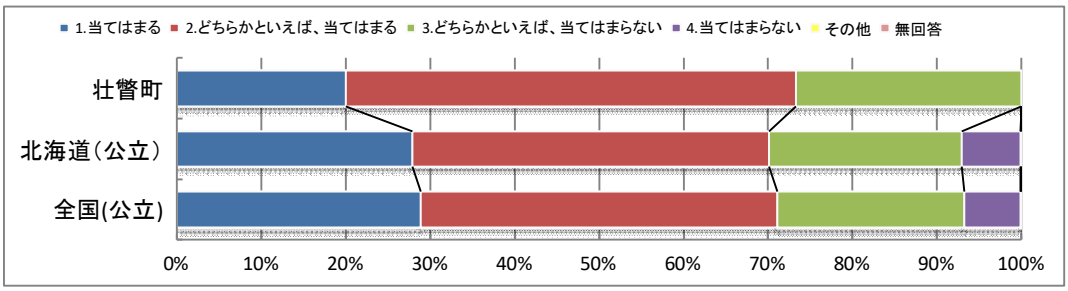
9－5. 国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか。



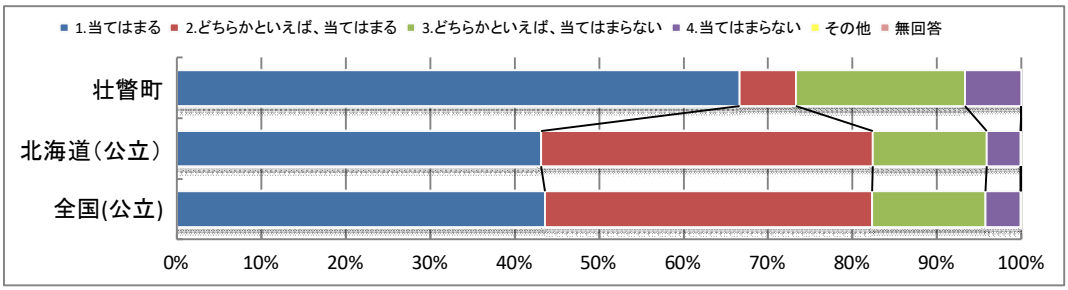
９－６．国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか。



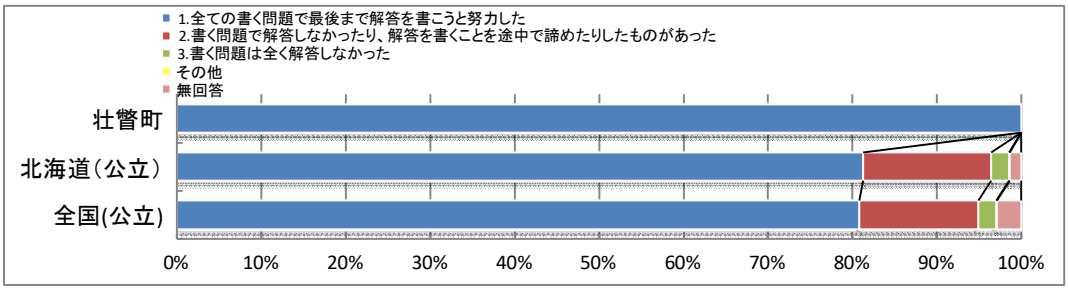
９－７．国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けていますか。



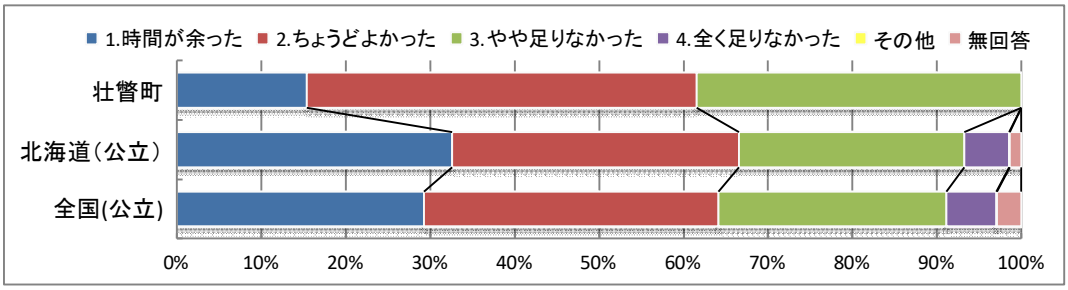
９－８．国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか。



９－９．今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

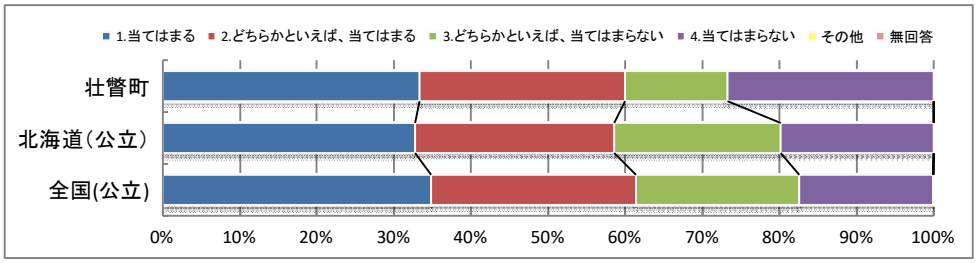


９－１０．解答時間は十分でしたか（国語）。

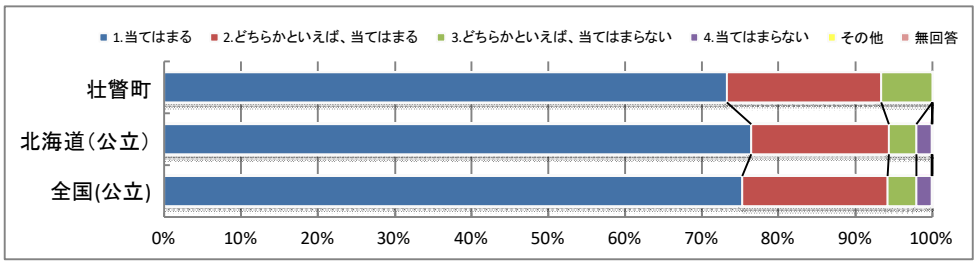


10. 算数の学習に関する状況

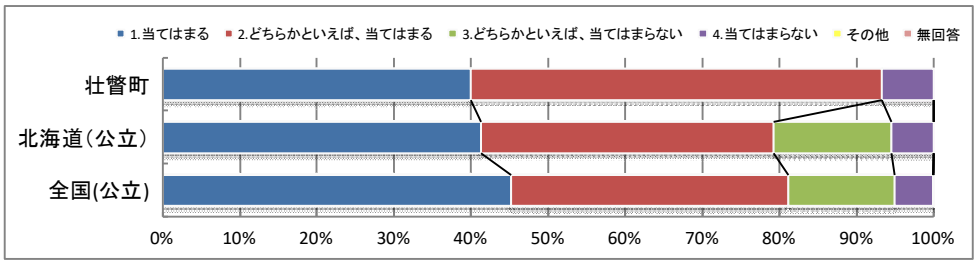
10－1. 算数の勉強は好きですか。



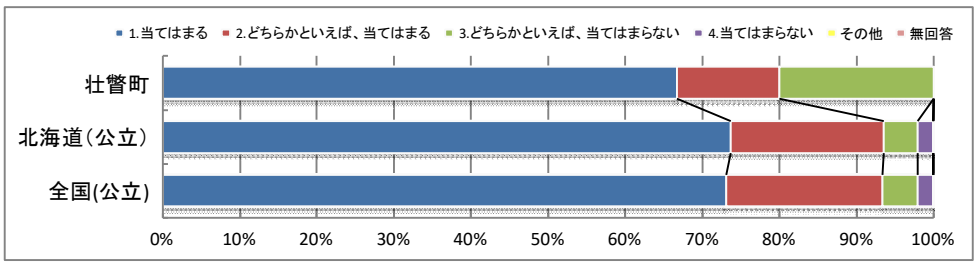
10－2. 算数の勉強は大切だと思いますか。



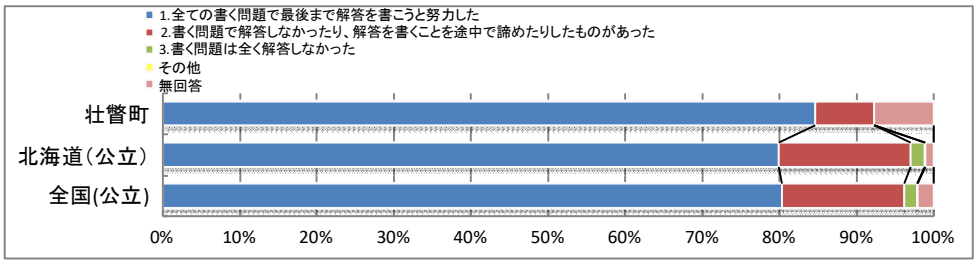
10－3. 算数の授業の内容はよく分かりますか。



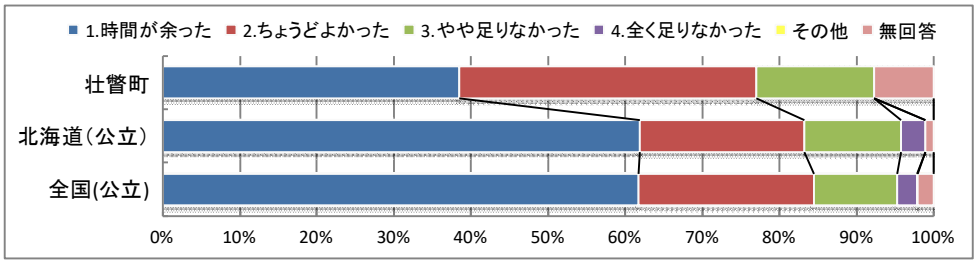
10－4. 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



10－5. 今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらについてどのように解答しましたか。

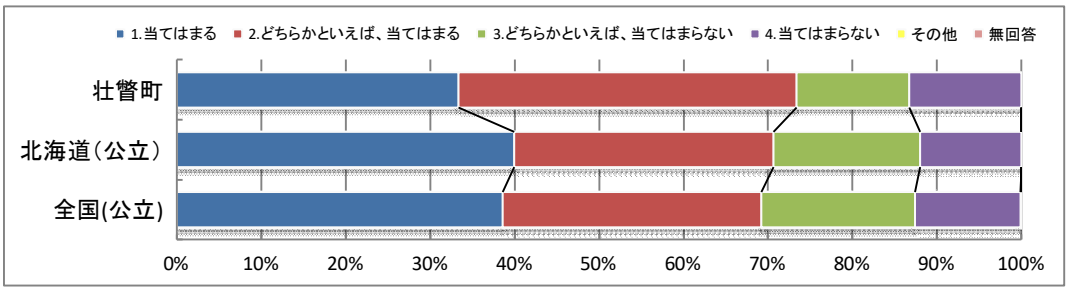


10－6. 解答時間は十分でしたか（算数）。

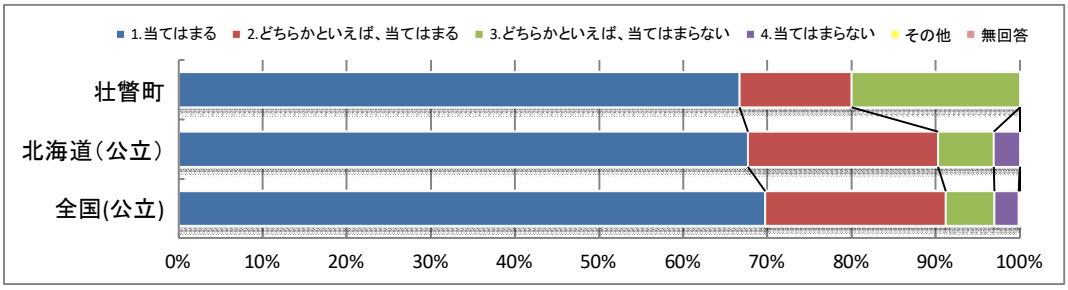


11. 英語の学習に関する状況

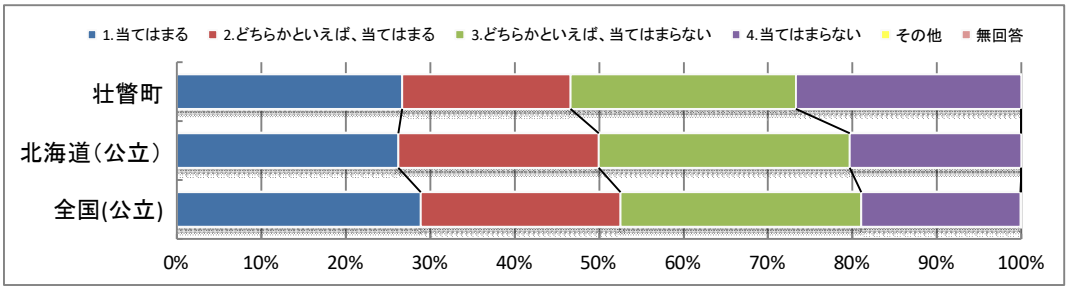
11－1. 英語の勉強は好きですか。



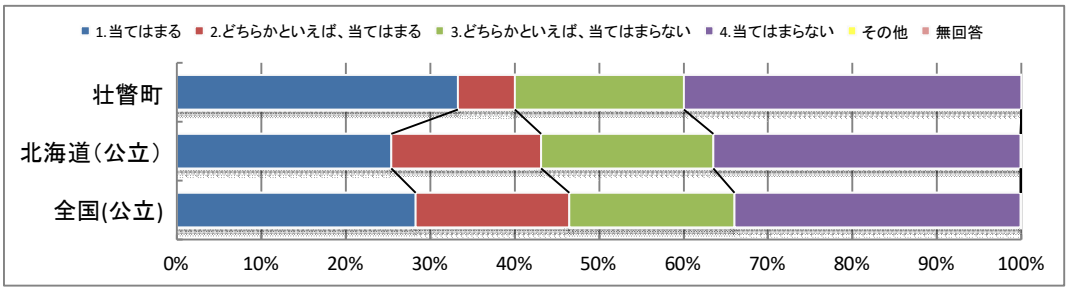
11－2. 英語の勉強は大切だと思いますか。



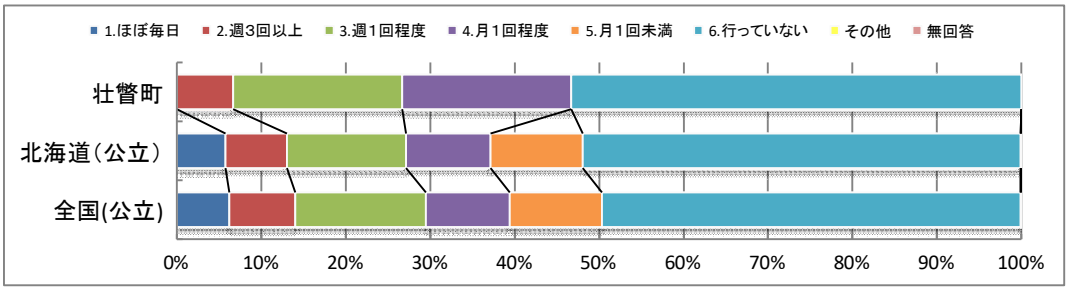
11－3. 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。



11－4. これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど）。



11－5. 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか。



分析結果

・朝食や就寝時刻について、肯定評価は全国・全道平均と並び安定しており、基本的な生活習慣がおおむね定着していることが分かりました。生活リズムチェックシートの活用や保健だよりなどによる啓発の効果であると考えられます。今後も、家庭と連携しながら、定着に向けた取組を継続していくことが必要です。

・学校での学習におけるＩＣＴの活用について、肯定評価が全国よりも高い結果となり、積極的に活用を図っていることが分かりました。一方で、家庭での学習におけるＩＣＴの活用率はあまり高くない結果となり、端末を活用した家庭学習等、さらに効果的な活用を推進していく必要があります。

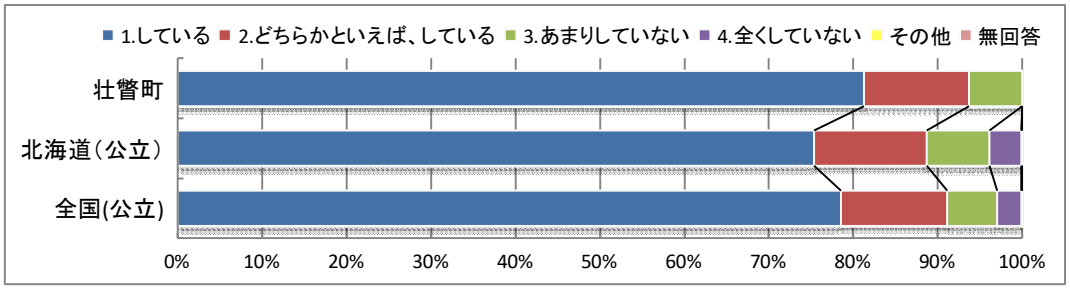
・「自分にはよいところがあるか」「先生は自分のよいところを認めてくれるか」の質問での肯定評価が高い結果となりました。今後も「認め合い」や「褒める」ことを大切にした学級経営や道徳教育において、自分の良さを感じ、全ての児童に居場所がある雰囲気を醸成していくことが大切です。

・「自分で課題を立てて情報収集して調べたことを発表する学習活動に取り組んでいるか」の質問での肯定評価が全国より高い結果であった一方で、「課題解決に向け自分で考え取り組んでいたか」「自分の考えを深めたり、広げたりできているか」の質問での肯定評価は全国よりも低い結果となりました。今後も自ら考えたり、話し合ったりする活動を大切にした授業を進めていくことが大切です。

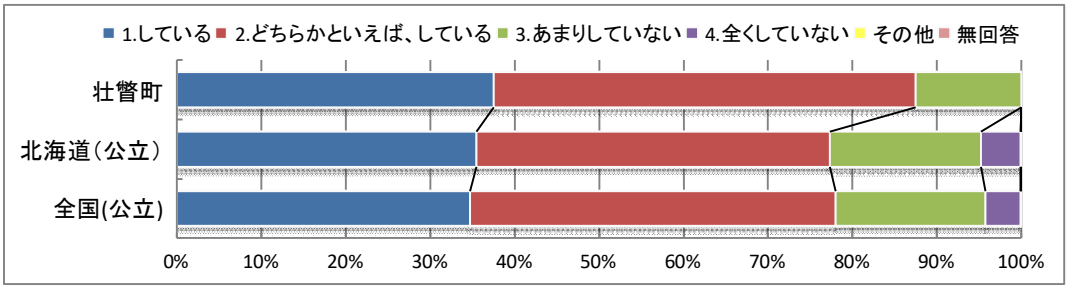
・「国語や算数の授業内容がよく分かるか」の質問での肯定評価が全国よりも高い結果となりました。各教科の平均正答率も全国よりも高い結果となったことから、学習内容が確実に定着していることが分かります。

1．基本的生活習慣に関する状況

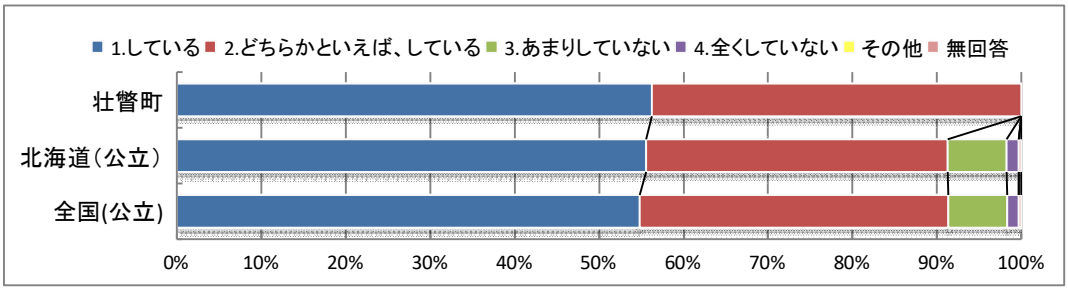
１－１．朝食を毎日食べていますか。



１－２．毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

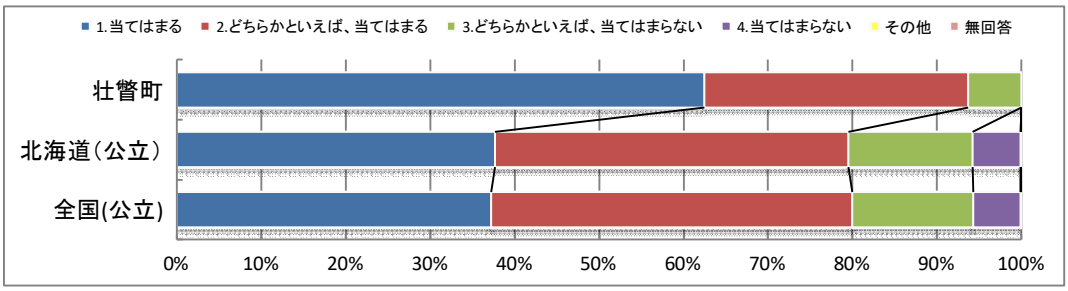


１－３．毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

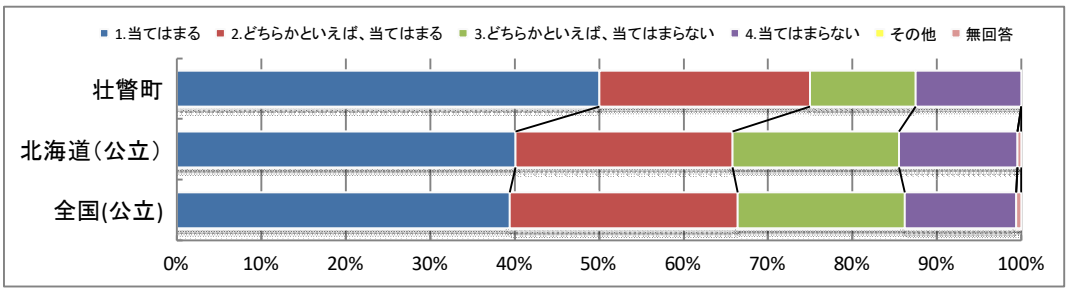


２．自尊意識・将来に関する状況

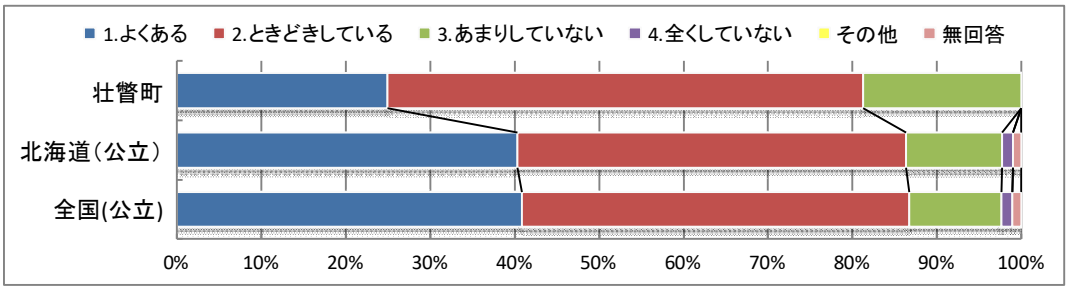
２－１．自分には、よいところがあると思いますか。



２－２．将来の夢や目標を持っていますか。

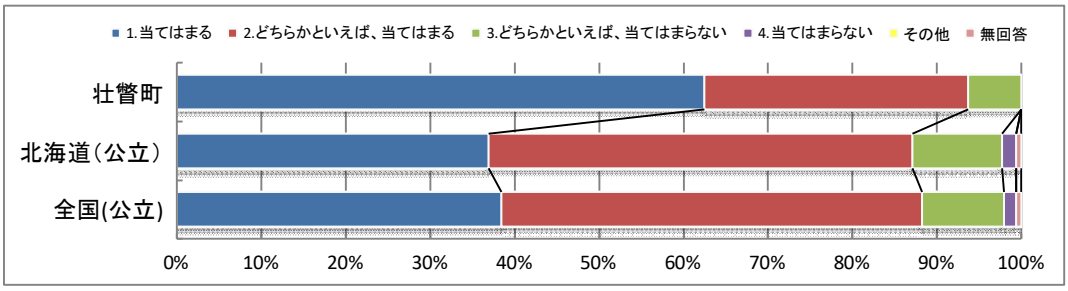


２－３．普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

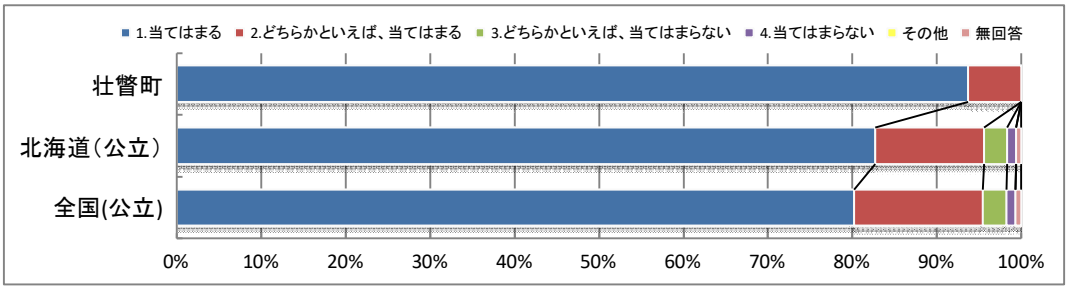


3. 道徳的価値観（倫理観）に関する状況

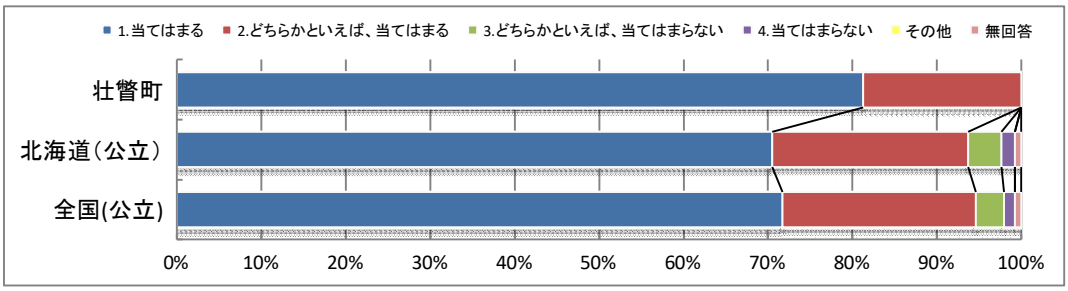
3－1. 人が困っているときは、進んで助けていますか。



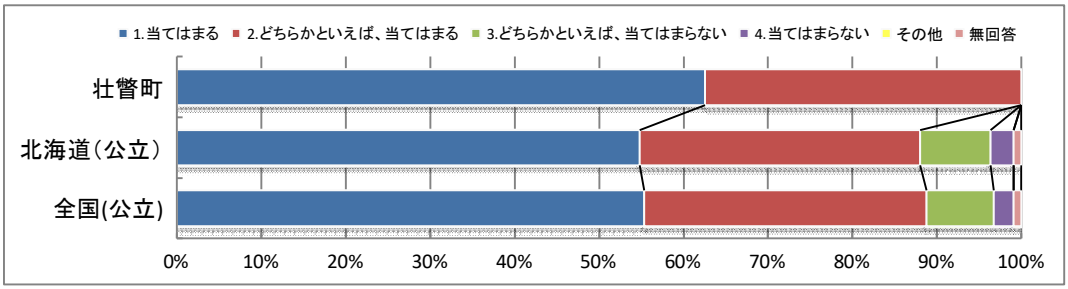
3－2. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



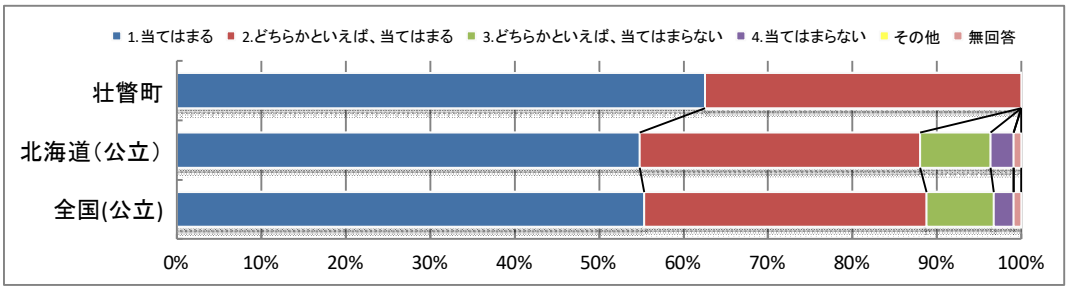
3－3. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



3－4. 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

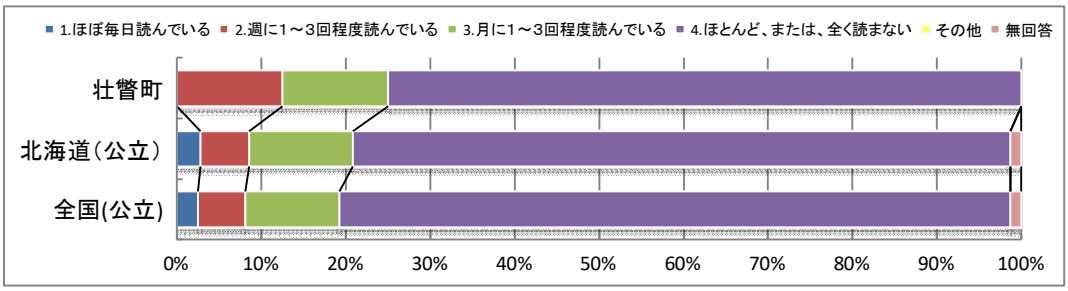


3－5. 友達関係に満足していますか。

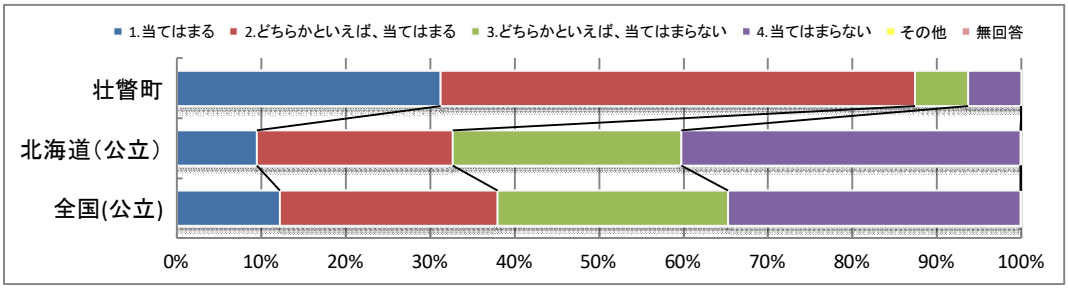


4. 地域や社会等に対する興味・関心に関する状況

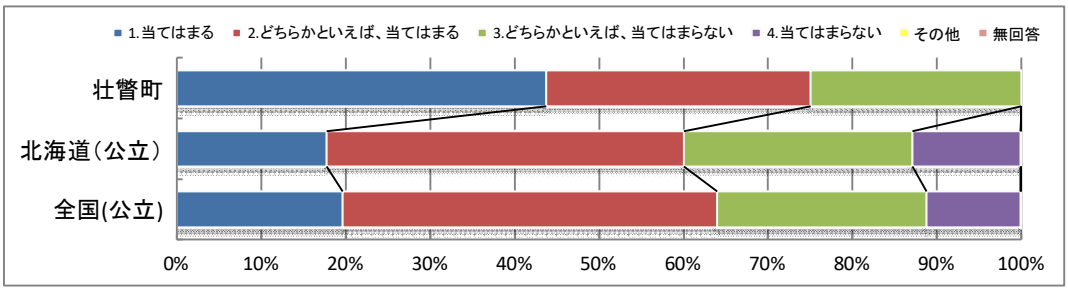
4－1. 新聞を読んでいますか。



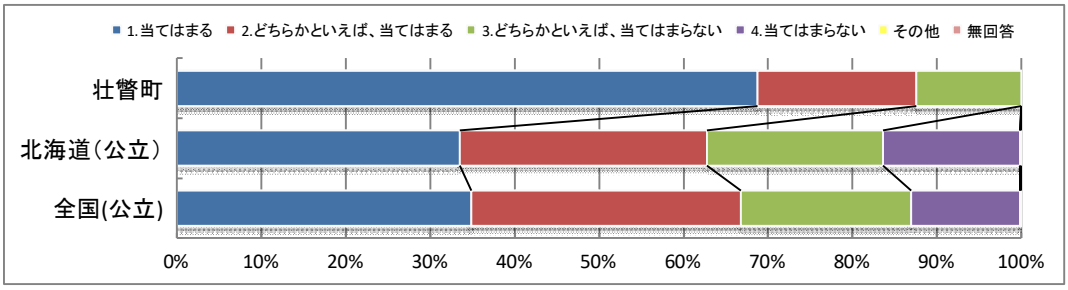
4－2. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



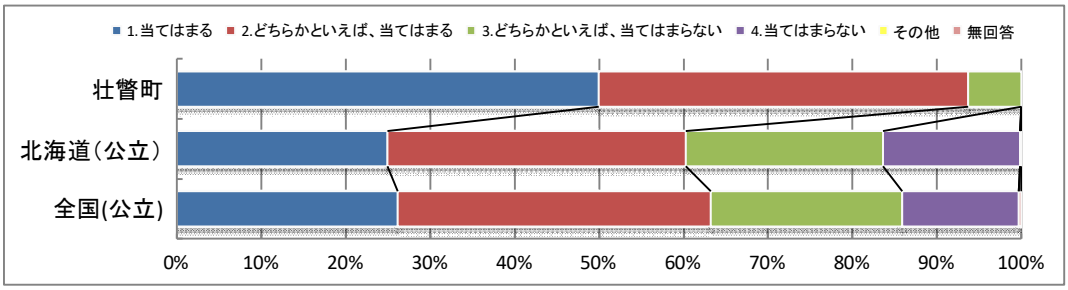
4－3. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。



4－4. 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。

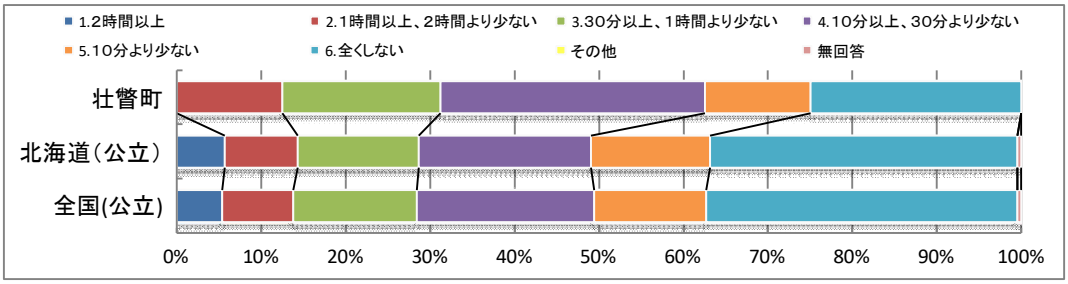


4－5. 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。

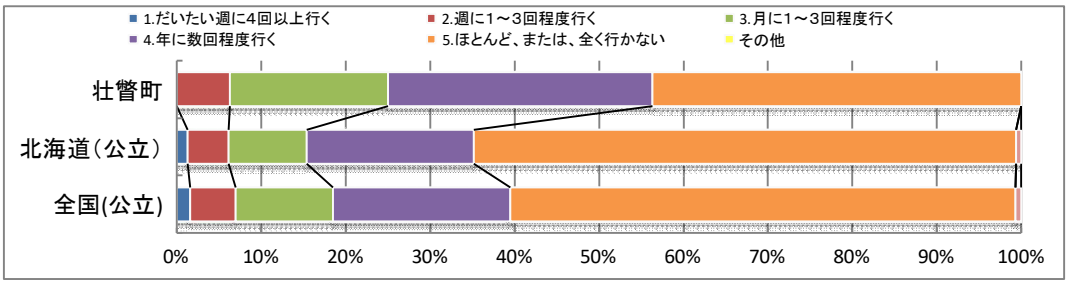


5. 読書に関する状況

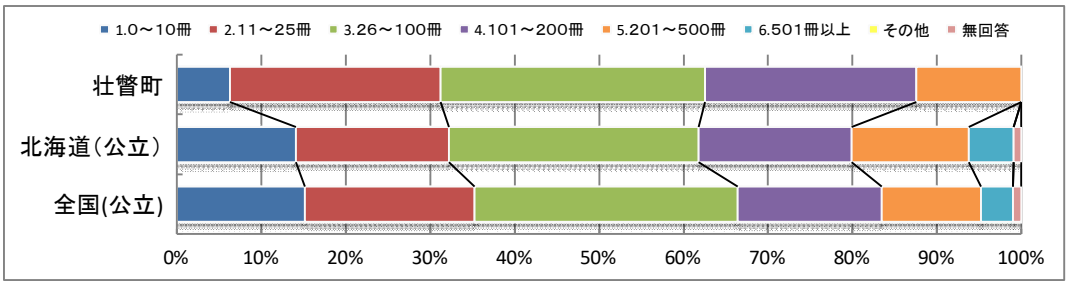
5－1. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。



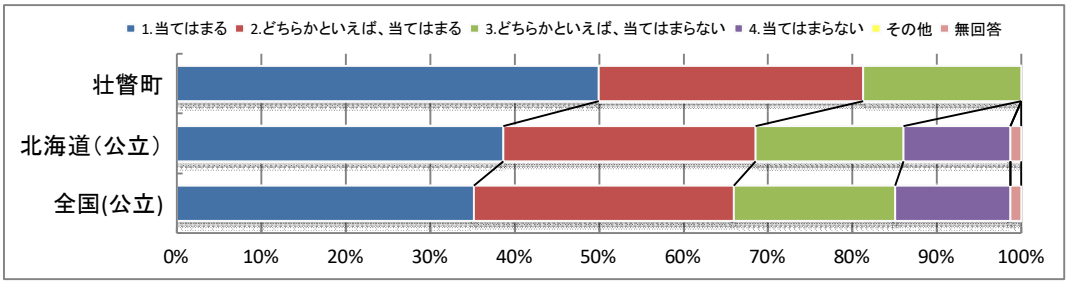
5－2. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。



5－3. あなたの家には、およそどのくらい本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）。

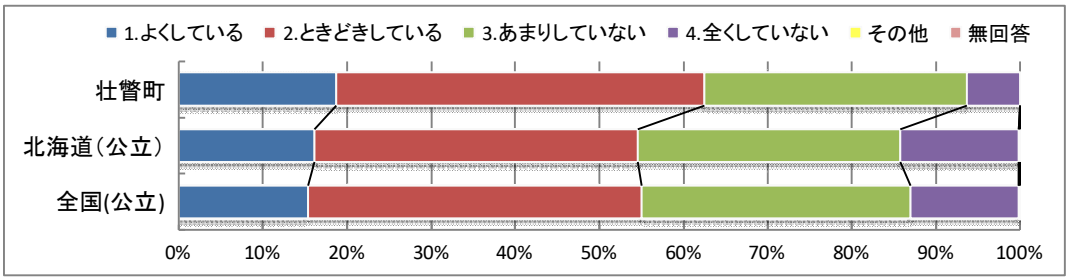


5－4. 読書は好きですか。

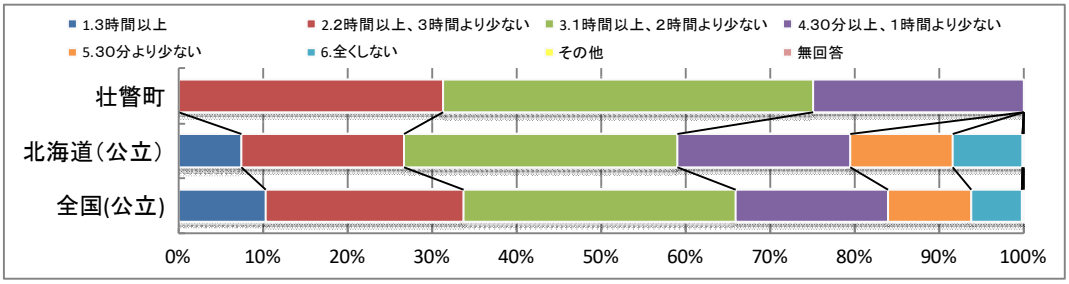


6. 家庭等での学習習慣に関する状況

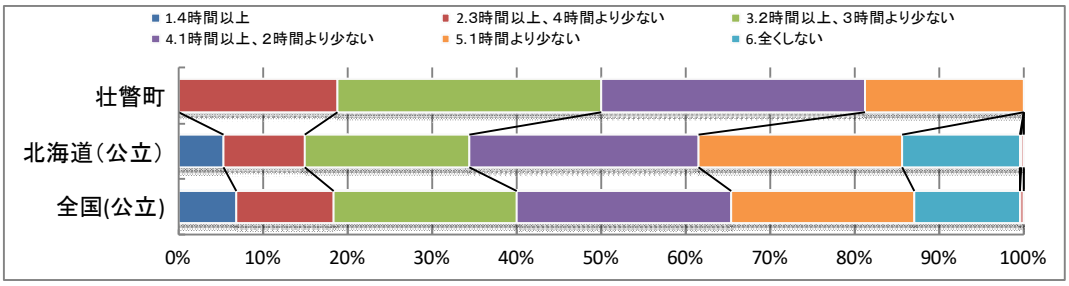
6－1. 家で自分で計画を立てて勉強していますか（学校の授業の予習や復習を含む）。



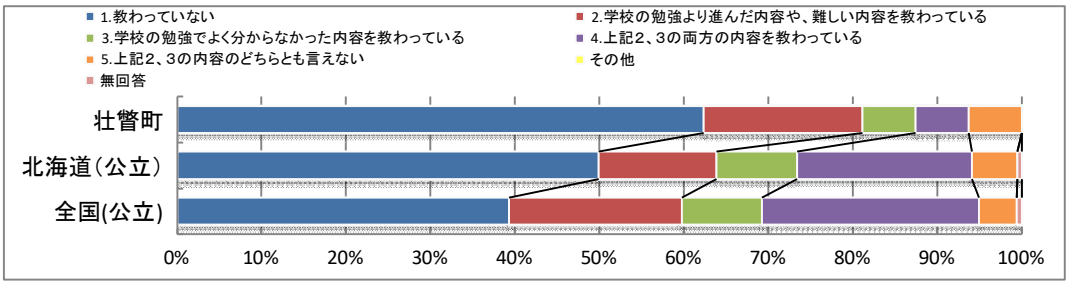
6－2. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。



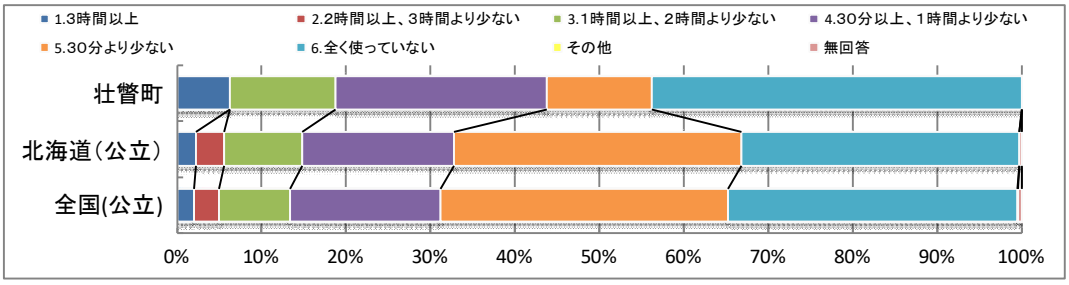
6－3. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。



6－4. 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）。

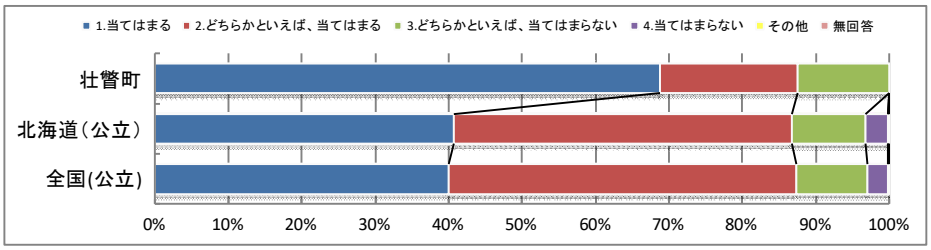


6－5. 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）。

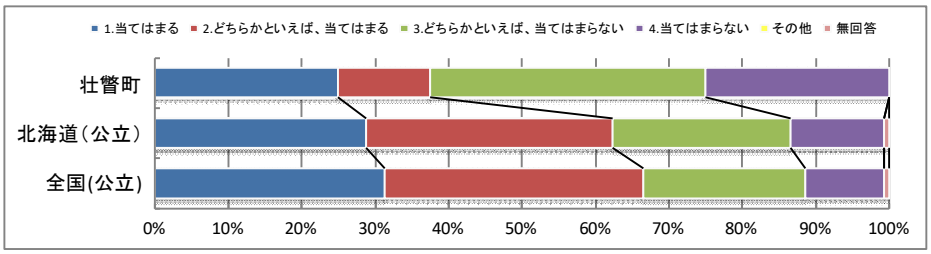


7. 学校生活等に関する状況

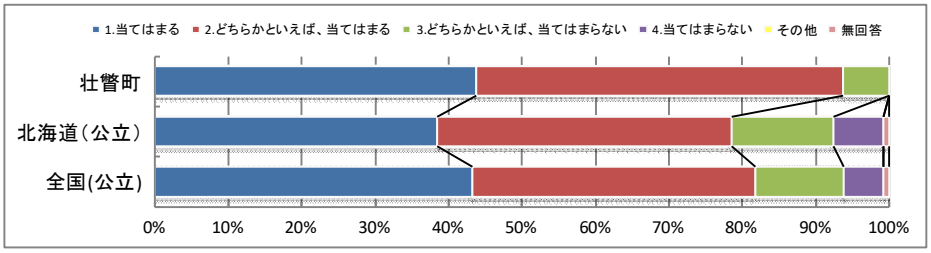
7－1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



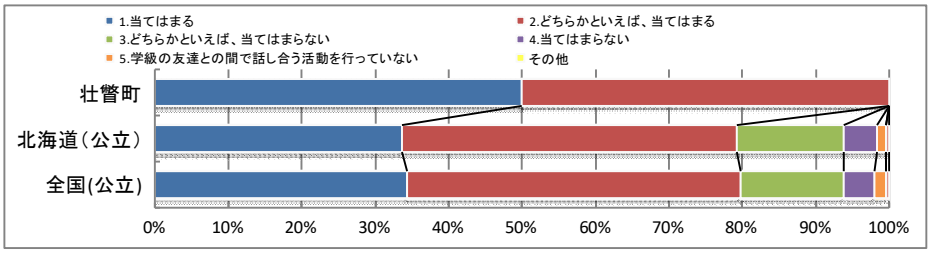
7－2. 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



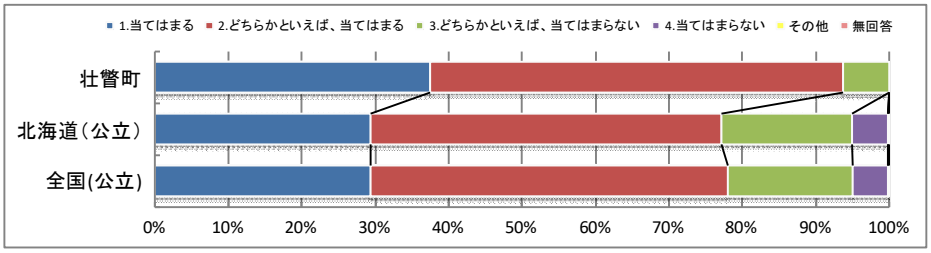
7－3. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



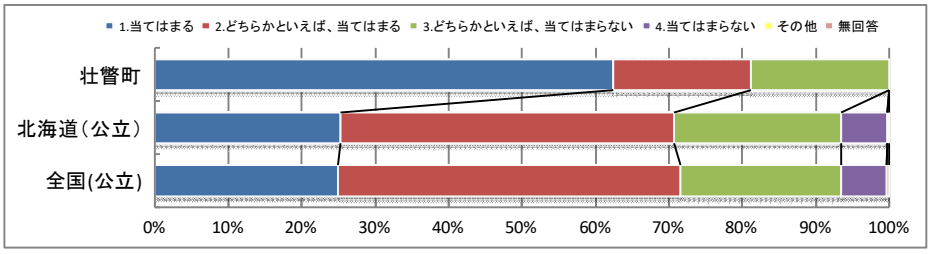
7－4. 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



7－5. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

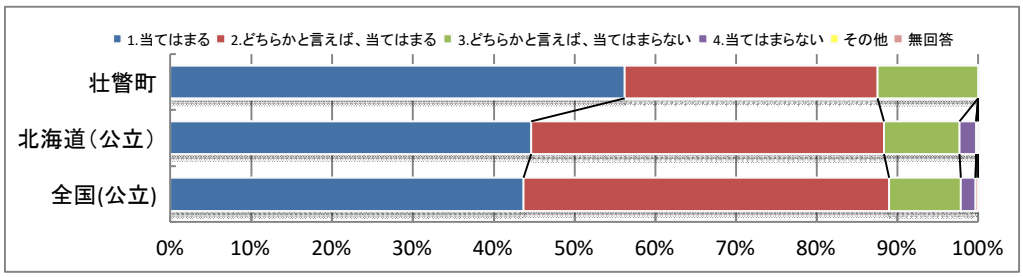


7－6. 学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

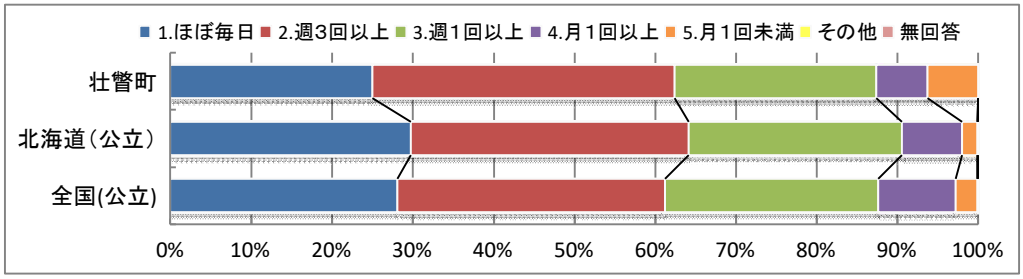


8. 学校での学習に関する状況

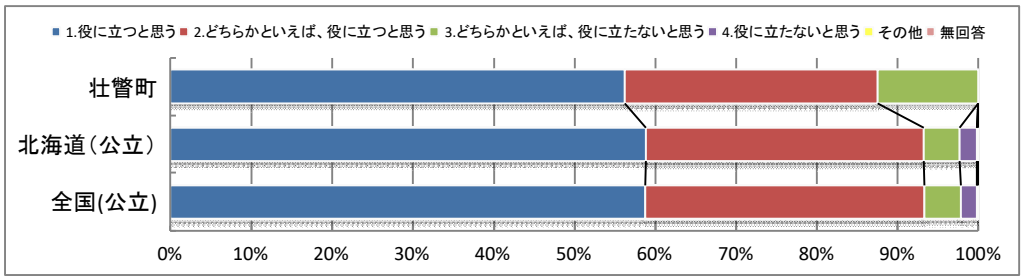
8－1. 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。



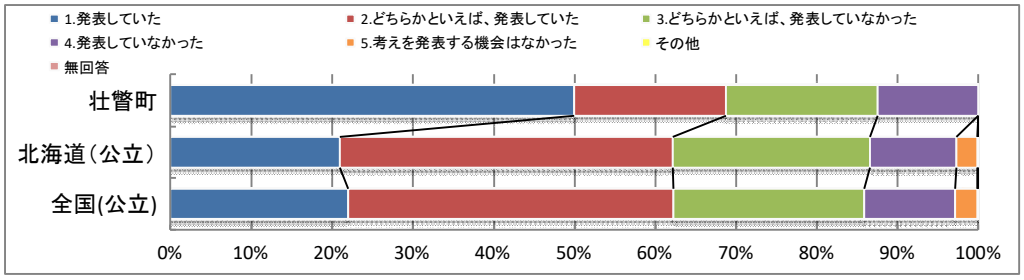
8－2. 1,2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



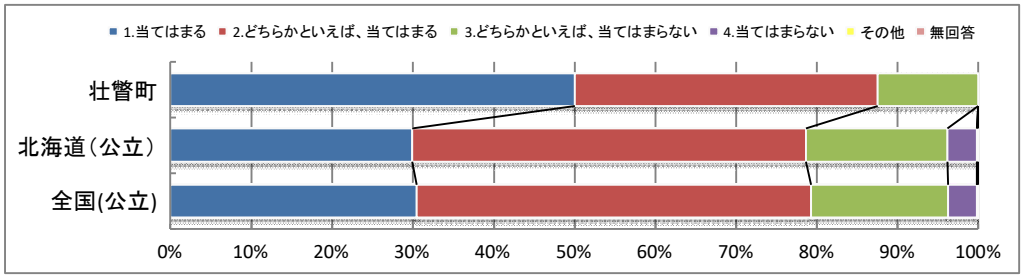
8－3. 学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。



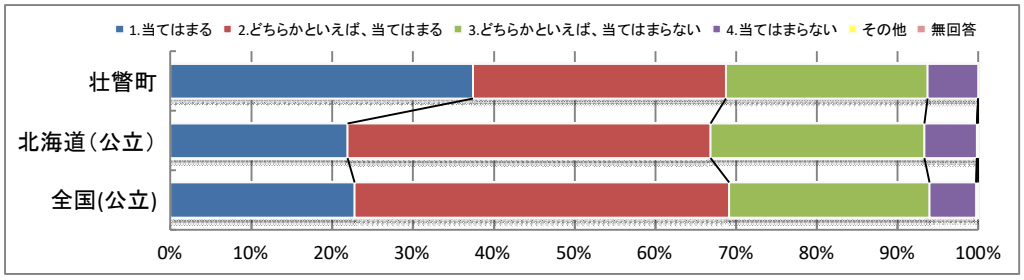
8－4. 1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。



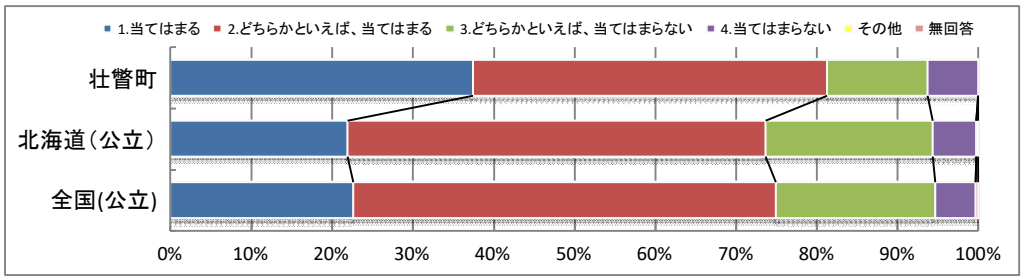
8－5. 1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。



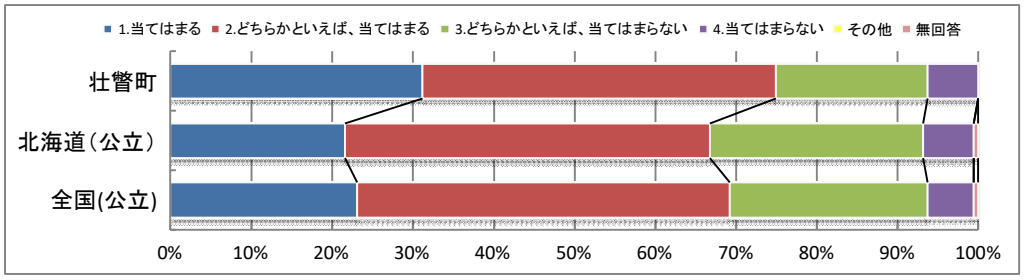
８－６．1,2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。



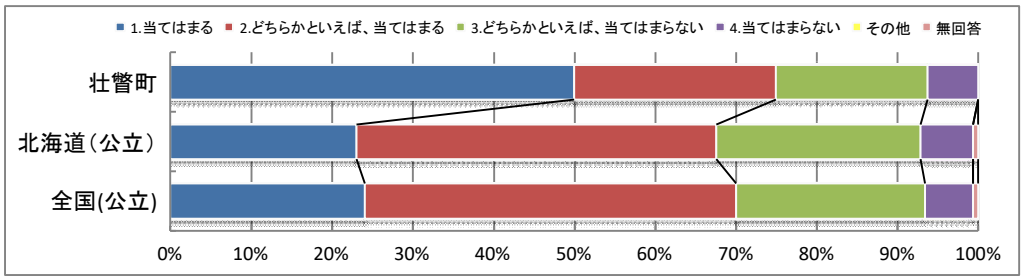
８－７．1,2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。



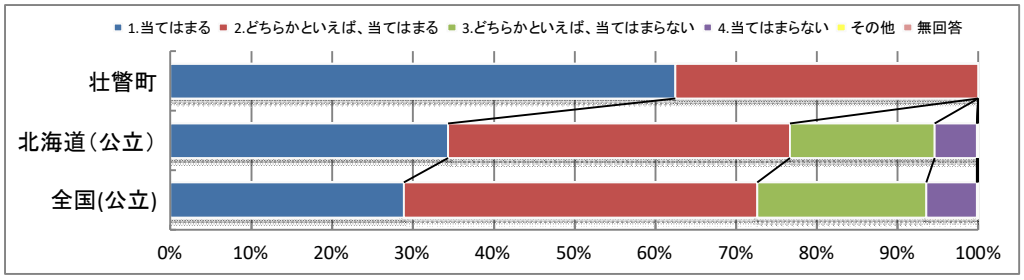
８－８．学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。



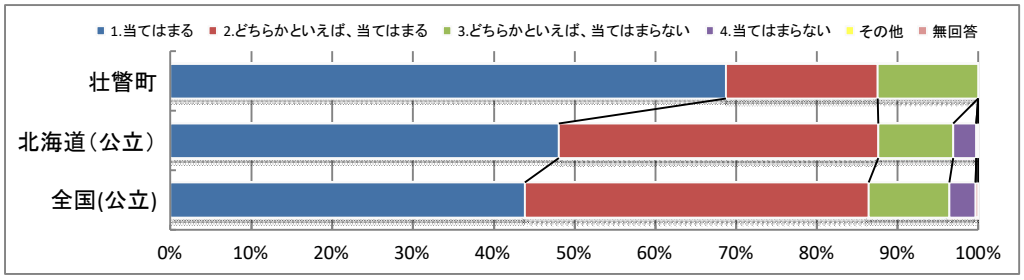
８－９．授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか。



８－１０．総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

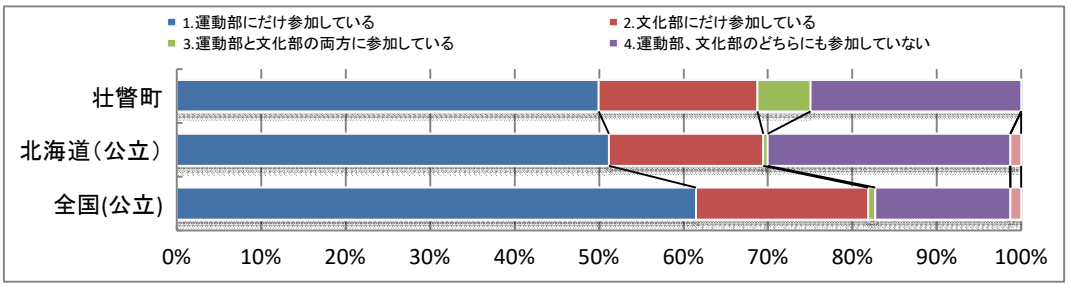


８－１１．道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

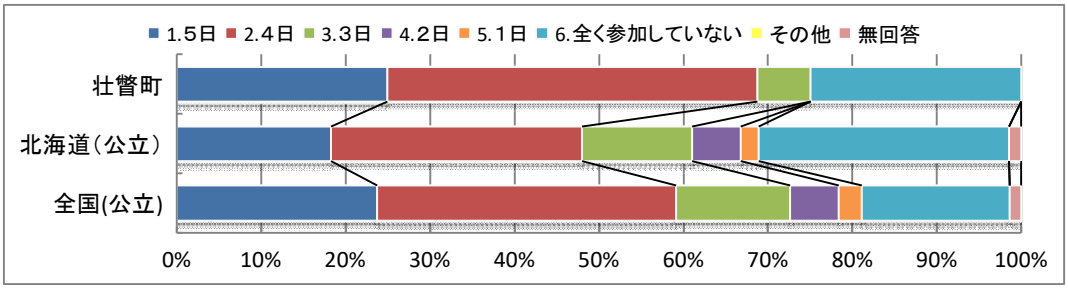


9. 学校での部活動に関する状況

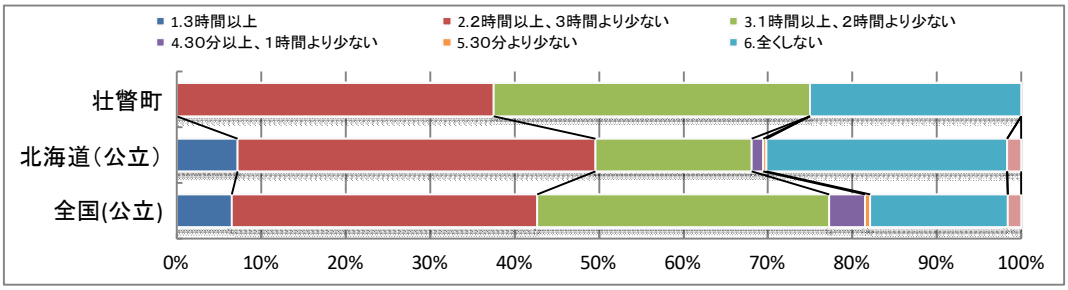
9－1. 学校の部活動に参加していますか。



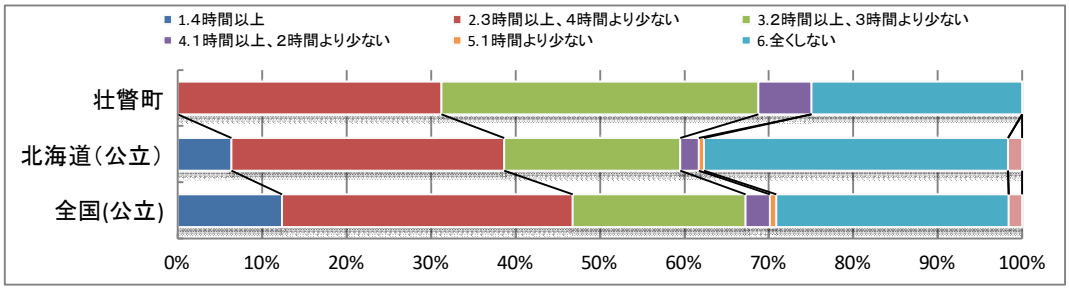
9－2. 普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活動に参加していますか。



9－3. 学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。

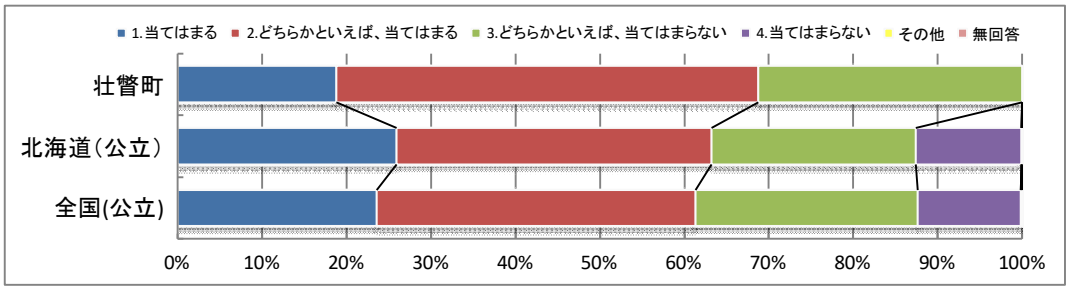


9－4. 学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。

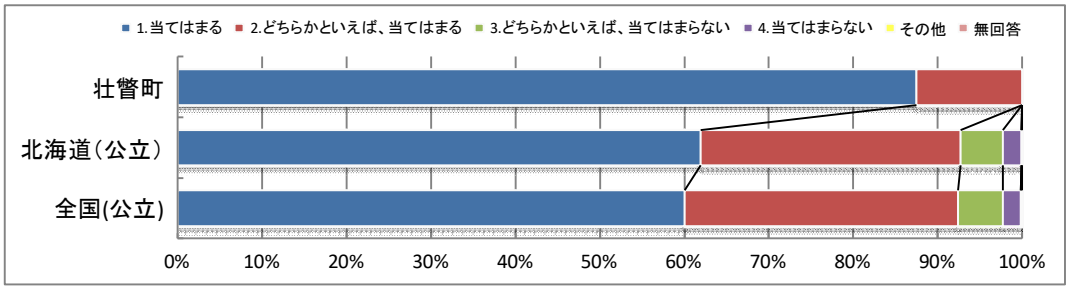


10. 国語の学習に関する状況

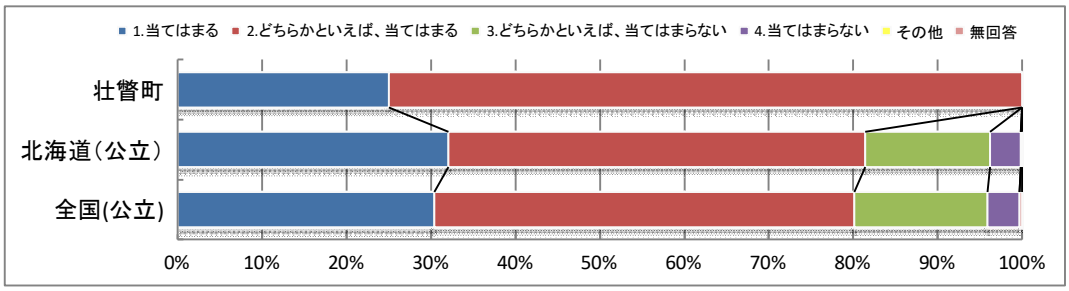
10－1. 国語の勉強は好きですか。



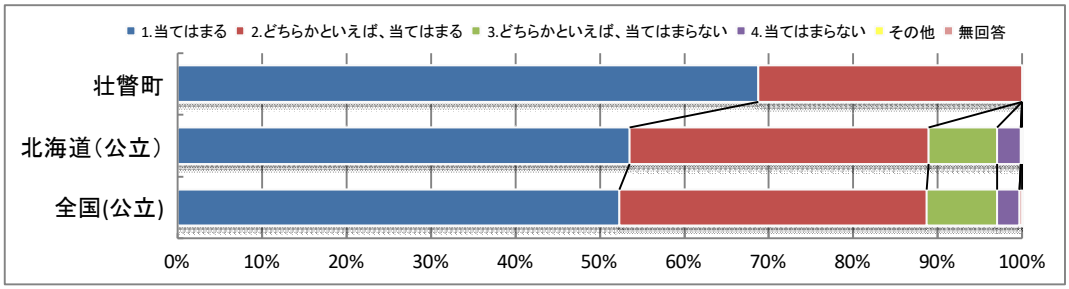
10－2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



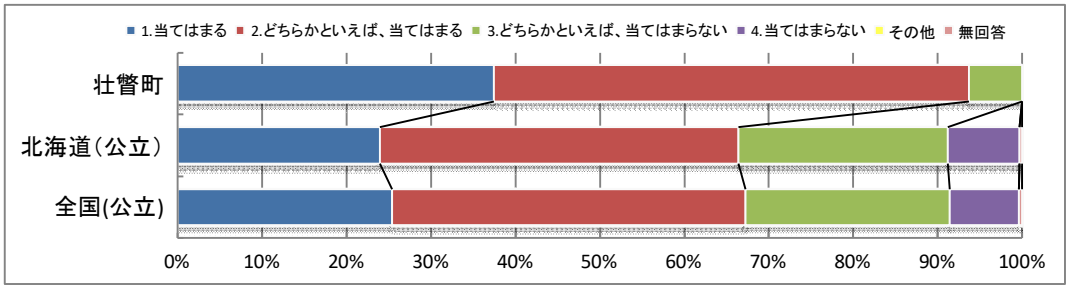
10－3. 国語の授業の内容はよく分かりますか。



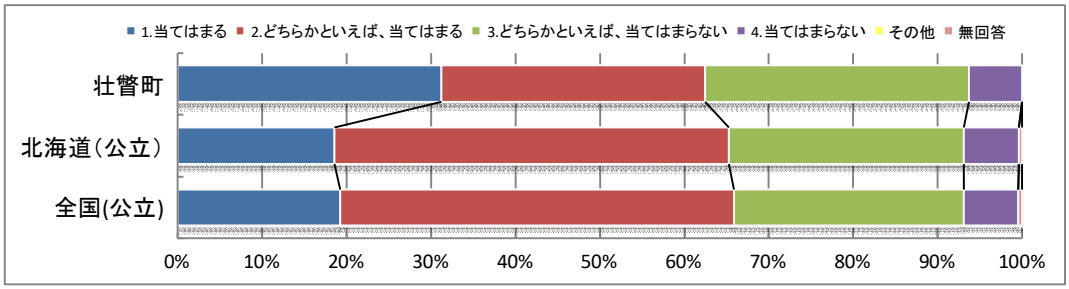
10－4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



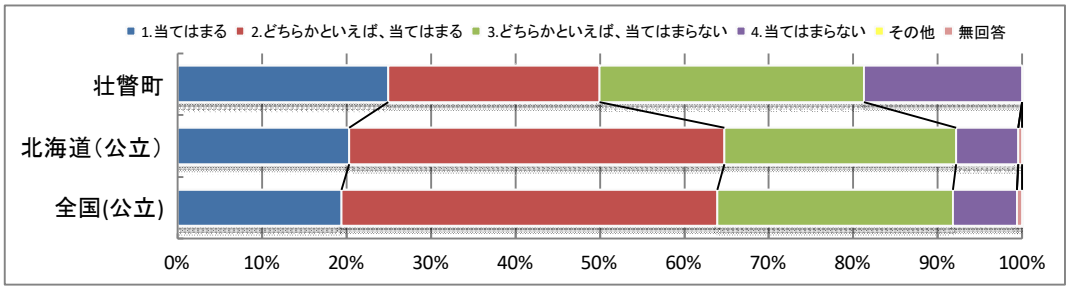
10－5. 行書の基礎的な書き方（「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など）を理解して書いていますか。



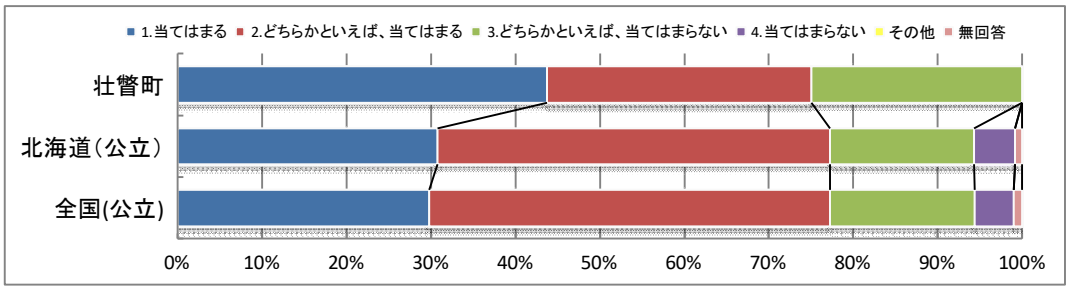
10－6. 国語の授業で、自分の考え方を分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫していますか。



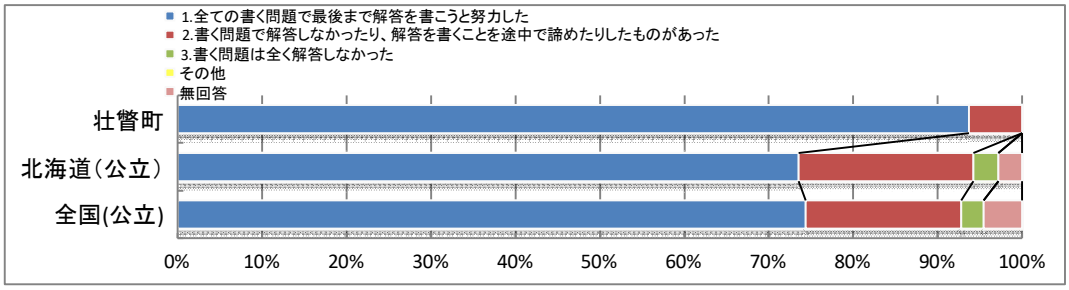
10－7. 国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるよう、根拠を明確にするたに必要な情報を資料から引用して書いていますか。



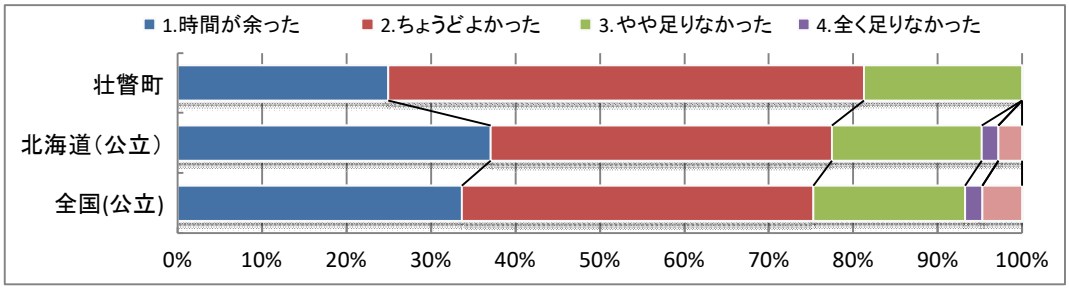
10－8. 国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえていますか。



10－9. 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

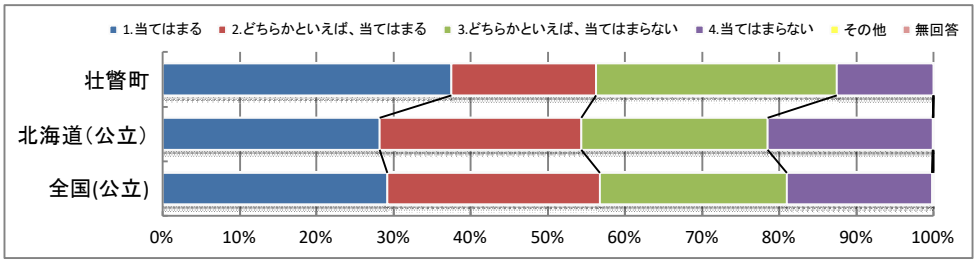


10－10. 解答時間は十分でしたか（国語）。

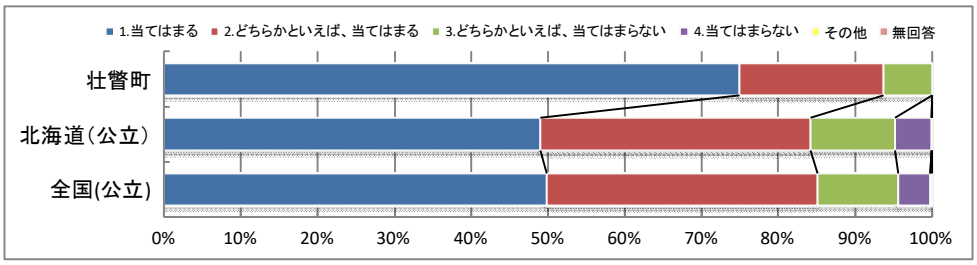


11. 数学の学習に関する状況

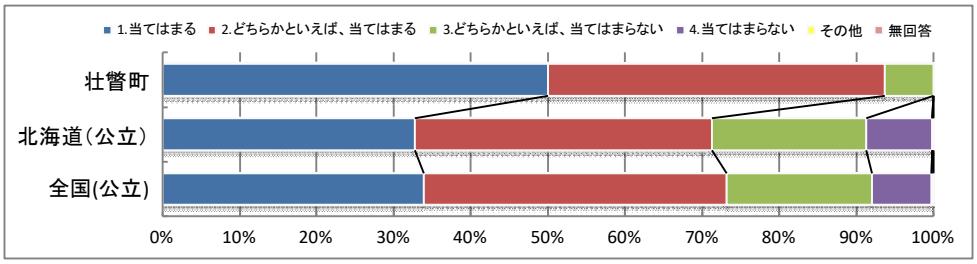
11－1. 数学の勉強は好きですか。



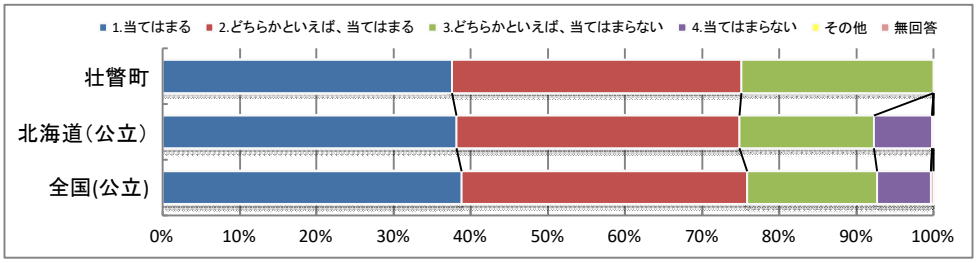
11－2. 数学の勉強は大切だと思いますか。



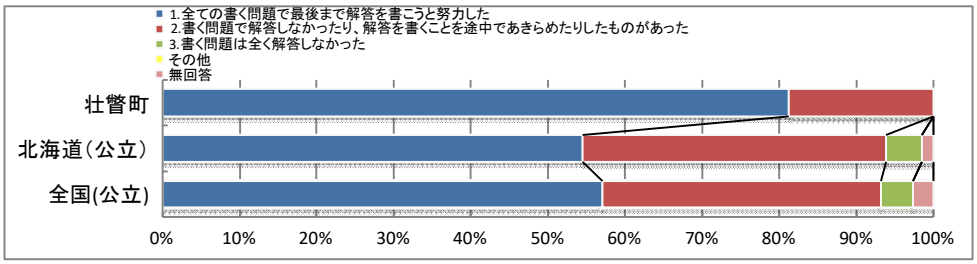
11－3. 数学の授業の内容はよく分かりますか。



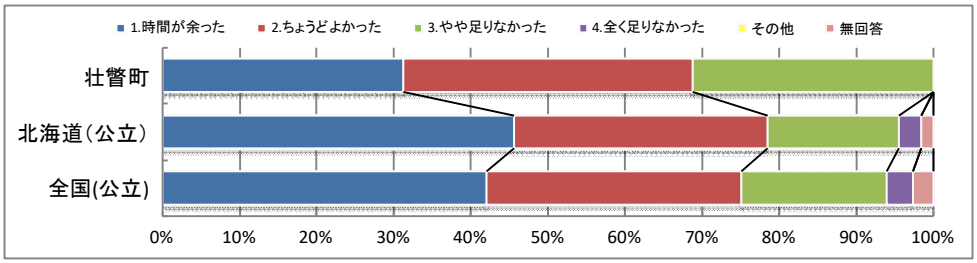
11－4. 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



11－5. 今回の数学の問題では、言葉や数、式を使って、説明する問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

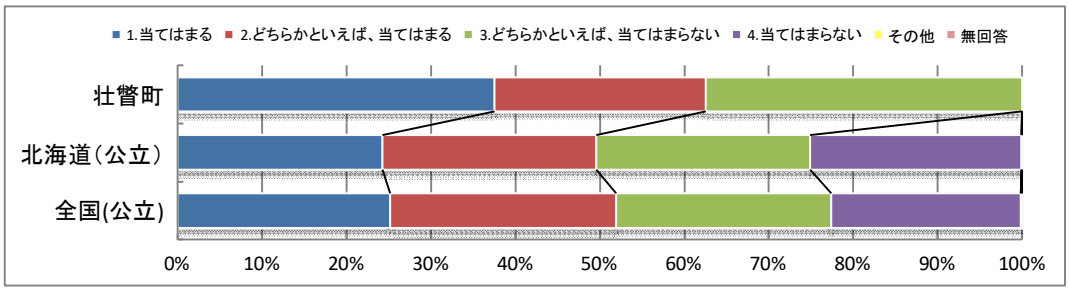


11－16. 解答時間は十分でしたか（数学）。

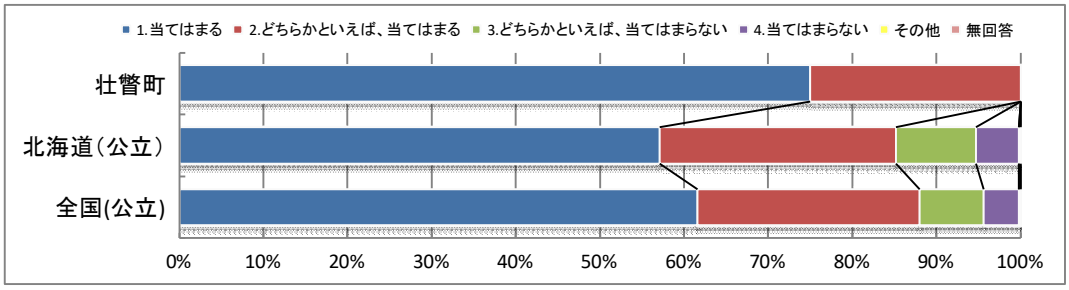


12. 英語の学習に関する状況

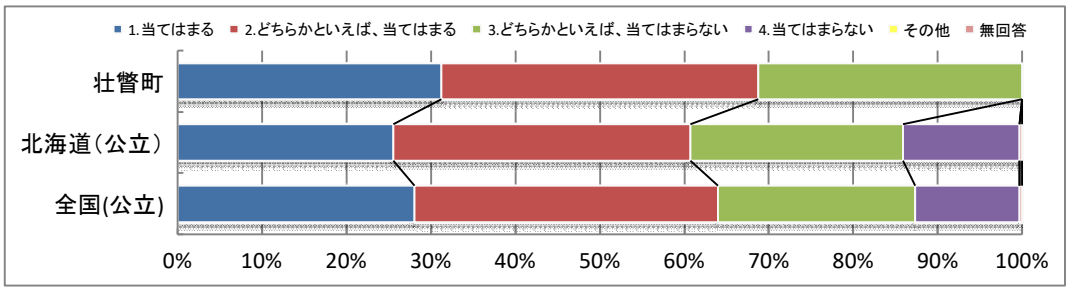
12－1. 英語の勉強は好きですか。



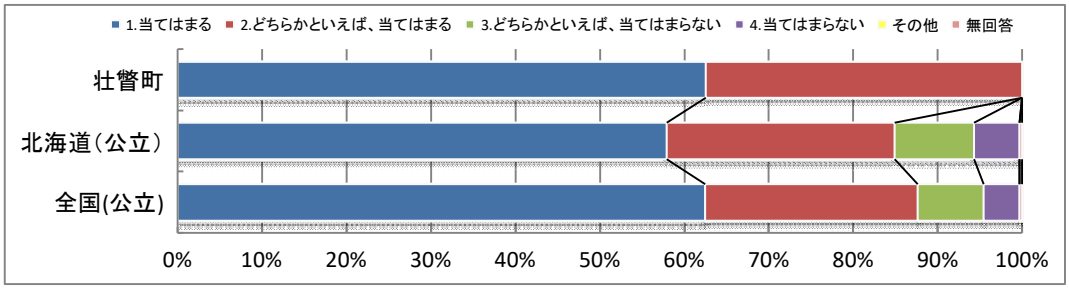
12－2. 英語の勉強は大切だと思いますか。



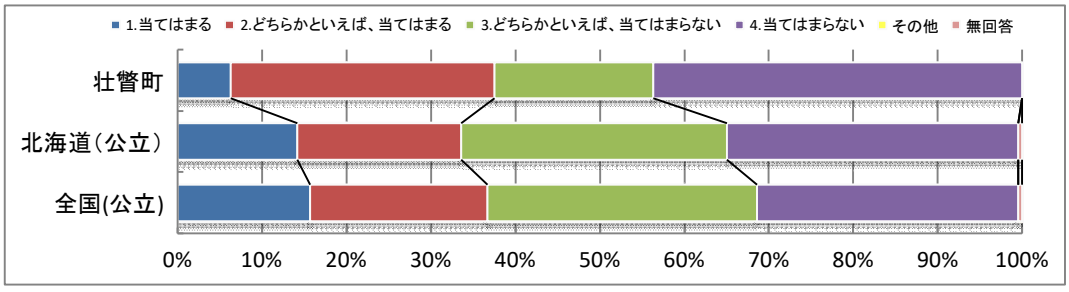
12－3. 英語の授業の内容はよく分かりますか。



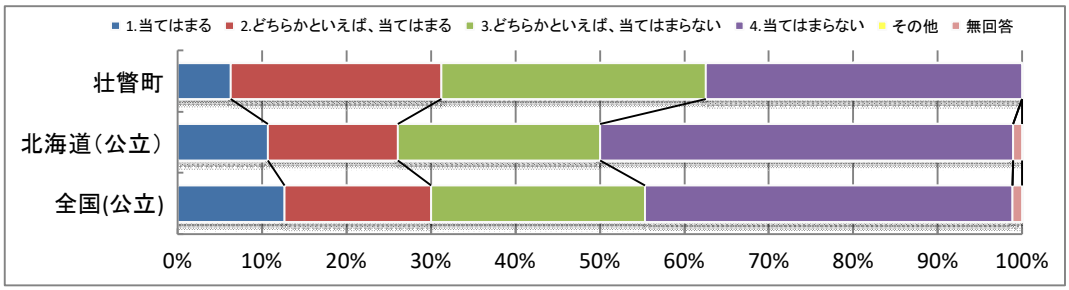
12－4. 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



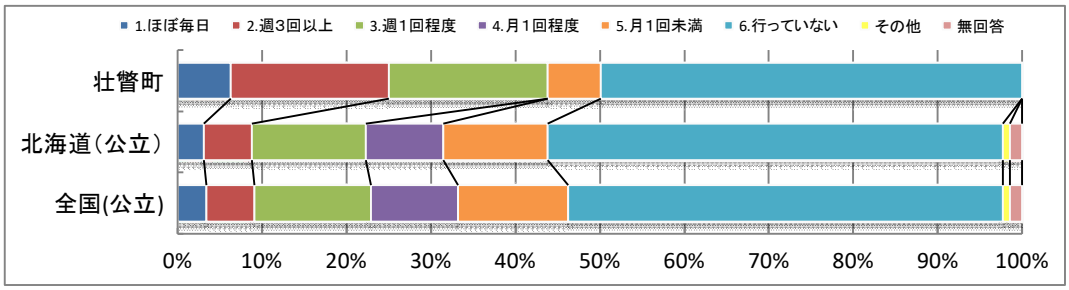
12－5. 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。



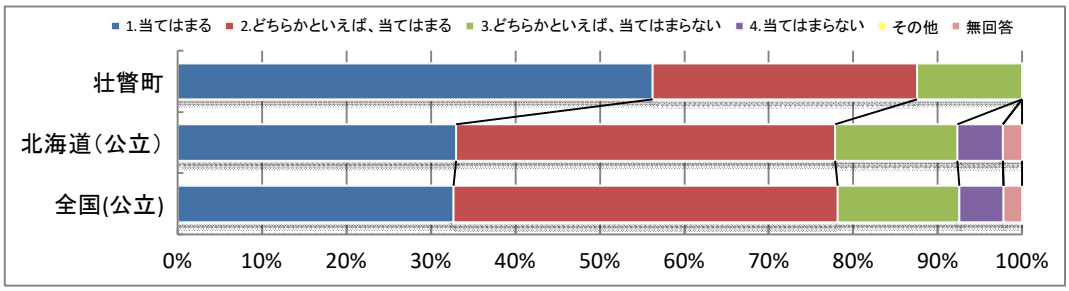
12－6. これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど）。



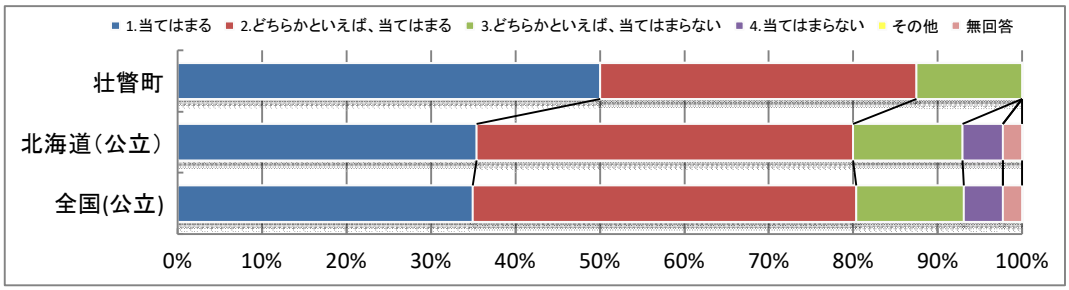
12－7. 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか。



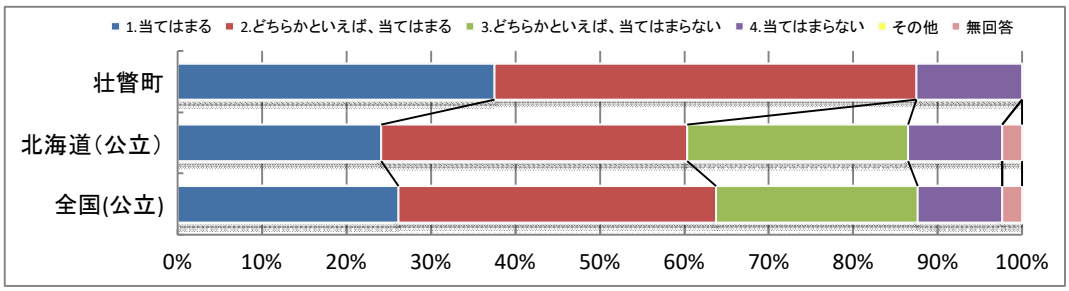
12－8. 1,2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。



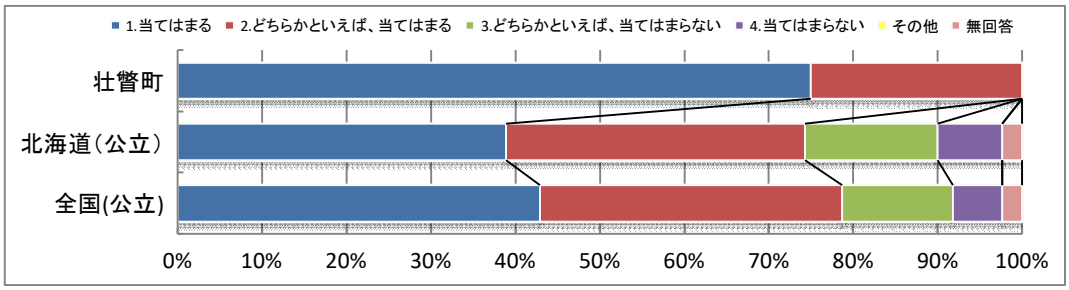
12－9. 1,2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。



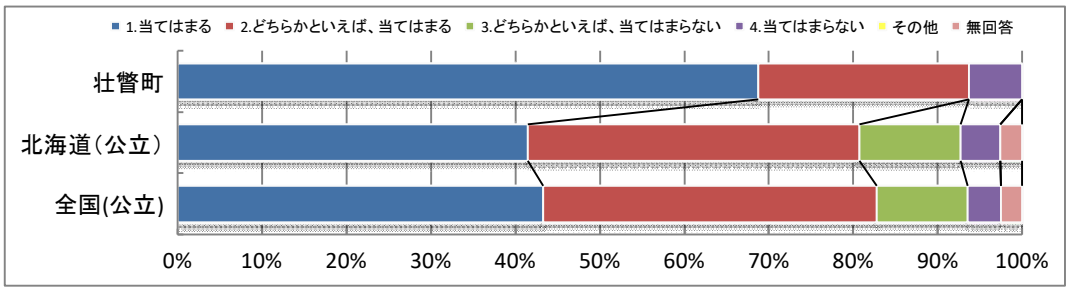
12－10. 1,2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか。



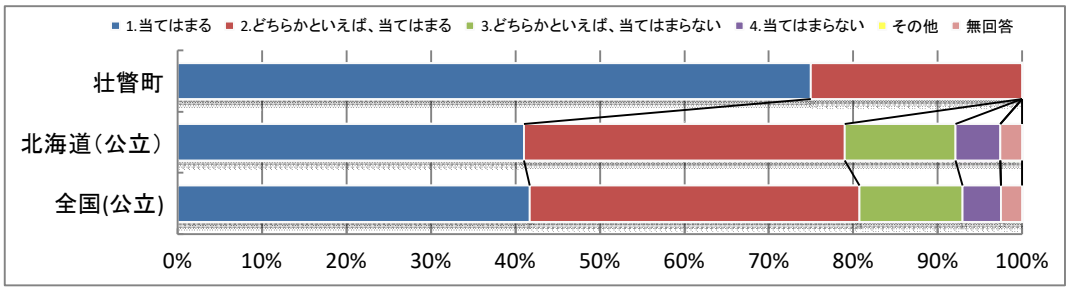
12－11．1,2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか。



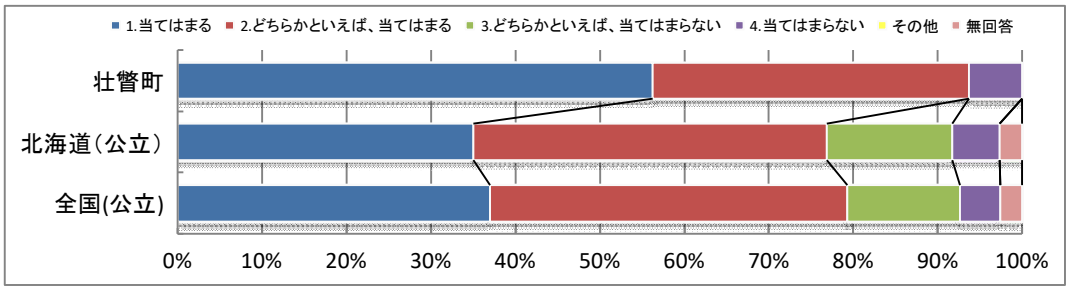
12－12．1,2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか。



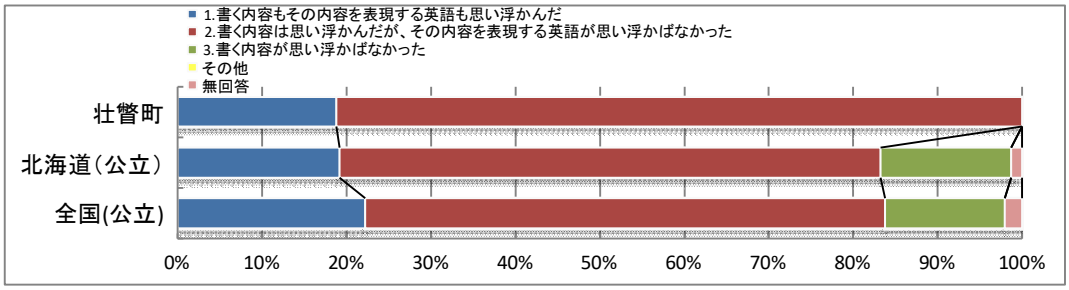
12－13．1,2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で回答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか。



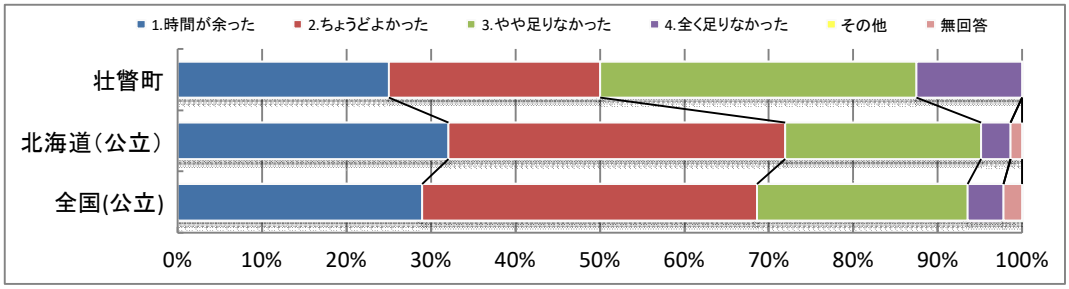
12－14．1,2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか



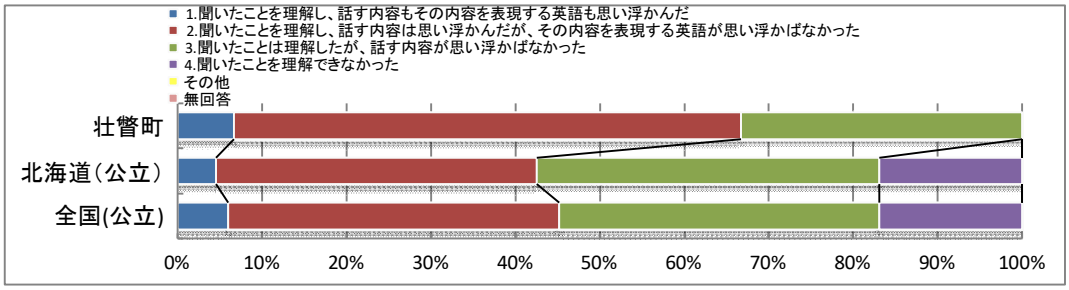
12－15．今回の英語の問題では、まとまりのある文章を書く問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか。



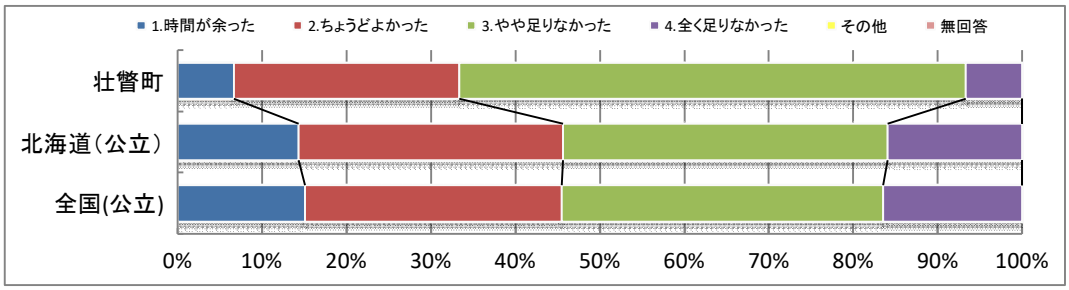
12－16. 解答時間は十分でしたか（英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」）。



12－17. 今回の英語の問題では、聞いたことについてまとまりのある内容を話す問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか。



12－18. 解答時間は十分でしたか（英語「話すこと」）。



分析結果

・朝食や就寝、起床時刻の質問について、基本的な生活習慣がおおむね定着していることが分かりました。生活リズムチェックシートの活用や保健だよりなどによる啓発の効果であると考えられます。今後も、家庭と連携しながら、定着に向けた取組を継続していくことが必要です。

・「いじめはいけないことだと思うか」「人が困っているとき進んで助けるか」「人の役に立ちたいか」という質問について肯定評価が高く、責任感が強い傾向であることが分かりました。道徳の授業や日常の中で規範意識などについて継続して指導していくことが大切です。

・「学習の中でＩＣＴ機器を使うのは勉強の役に立つか」の質問での肯定評価や、学校以外の学習におけるＩＣＴ機器の活用について「全く使っていない」と回答した生徒の割合が全国よりも高い結果となりました。今後、端末を活用した家庭学習等も含めて、一人一台端末の効果的な活用を推進していく必要があります。

・家庭での学習について、「計画的に勉強しているか」の質問での肯定評価や、平日・休日に１時間以上勉強していると回答した生徒の割合が全国よりも高い結果から、家庭での学習習慣が定着してきていると考えられます。今後も家庭学習の必要性、規則正しい生活がもたらすメリットなどを継続して指導してくことが大切です。

・「国語や数学・英語の授業内容がよく分かるか」の質問での肯定評価が全国よりも高い結果となりました。各教科の平均正答率も全国よりも高い結果となったことから、学習内容が確実に定着していることが分かります。